

様式編

<災害警戒・対策編>

第1章 活動体制の確保

- F1-03-01 職員動員に関する様式
- F1-04-01 関市の報告等様式
- F1-04-02 県計画様式一覧表
- F1-04-03 市町村行政機能チェックリスト
- F1-06-01 自衛隊の災害派遣要請に関する様式

第2章 二次災害防止及び人的危険回避

- F2-01-01 火災・災害等即報要領様式

第3章 応急復旧及び都市機能早期回復

- F3-08-01 捜索受付から火葬・埋葬までの各様式

第4章 被災者救援

- F4-01-01 応急医療救護に関する様式
- F4-02-01 炊き出し支援要請に関する様式
- F4-03-01 避難所運営のための様式
- F4-04-01 義援金品領収書の様式
- F4-04-02 調査表及びり災証明書様式
- F4-04-03 岐阜県災害救助法施行細則の規定による様式

(2) 非常配備体制別配備人員名簿

() 部門 () 部 () 年 () 月現在 (/)		準備配備	第1配備	第2配備	第3配備	非常配備
単位：人						
部長						
(課名)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)
課長 ()	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)
(課名)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)
課長 ()	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)
(課名)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)	(課員)
課長 ()	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)	(合計人)

※ 部長欄下の空欄には、権限代行者名を記載する。

※ 課員の氏名は、最初の配備体制に記載する。

(3) 職員参集（ 予定 ・ 報告 ）表

（ ）部門

（ ）部 （ / ）	（ ）年（ ）月（ ）日（ ）時（ ）分作成 （ ）年（ ）月（ ）日（ ）時（ ）分発生
------------	--

発災後の時間	合計 (累計)	課	課	課	課
30分以内	人	人	人	人	人
0.5～1時間	()	()	()	()	()
1～2時間	()	()	()	()	()
2～3時間	()	()	()	()	()
3～4時間	()	()	()	()	()
4～5時間	()	()	()	()	()
5時間以上	()	()	()	()	()
時間以上	()	()	()	()	()

- (注) 1. 予定表、報告表のいずれかに○をつける。
 2. 部門名、部名は、災害対策本部組織図を参照し記載する。
 3. 予定表については、「勤務時間外動員用職員名簿」の「所要時間」欄記載に基づき記入する。
 4. 地震以外の災害の場合の発生欄は、参集指令発令時を記載する。
 5. () 内には、累計を記入する。

F1-04-01 関市の報告等様式

(R8. 3. 31)

(1) 関市第1号様式 [災害概況速報]

災 害 概 況 速 報

災害名 (第 報)

※ 項目ごとに情報源を明記すること。
 (住民通報、防災モニター情報、自主防災組織
 通報、その他民間通報、消防・警察官通報、
 その他機関通報及び現認)

※ 項目ごとに確認、未確認の別を明記すること。

報告日時	年 月 日 時 分
市町村	関 市
所属名	部 (課・所・事務所)
報告者名	(地域・地区支部)

災 害 の 概 況	災害種別	地震、水害、 火災、その他			発生日時	年 月 日 時 分				
	(地区ごとの被害の有無及び概況、施設ごとの被害の有無及び概況等)									
被 害 状 況	死傷者	死者	人	不明	人	住 家	全 壊 (流失)	棟	一部破損	棟
		重傷者	人	計	人		半 壊	棟	床上浸水	棟
	軽傷者	人						床下浸水	棟	
(火災の発生の有無及び状況、道路・橋りょうの状況、電気・水道の状況等)										
応 急 対 策 の 状 況	(応急措置、避難状況、自主防災会・住民の動向、消防・警察官・その他関係機関との連絡状況)									

(2) 関市第2号様式 [要請情報]

要 請 情 報

災害名

(第 報)

災害種別	地震、水害、火災、その他
------	--------------

要請日時	年 月 日 時 分
主管部等名	部 (地域支部)
部長等名	
担当者名	(課) (地域・地区支部)

要 請 の 概 要	種 別	要員の補充、資器材調達、車両調達、燃料調達、広報依頼、自衛隊派遣要請 その他 ()
	内 容	(要請先機関・団体名、職種、品名、広報文などできるかぎり具体的に記入) ※ 別紙添付の場合は、その旨を明記のこと。
	数 量 ・ 回 数 ・ 又は人数	(種別、性別、品名別等に分けて記入)
	場 所	(集合場所、受渡場所、広報活動実施場所などを記入)
	そ の 他 必要事項	(留意点、携行品など特記事項を記入)
要 請 に い た つ た 理 由	(措置の状況、部内対策要員の状況、部内資器材の状況、その他要請を必要とした状況)	

(3) 関市第3号様式 [災害対策従事者名簿]

災害対策従事者名簿

災害名		出動日	月 日	所属 部 課	部・事務所 (課)	報告者	氏名	No.	備考
No.	部・課名	補職名	職員番号	氏名	従事時間	仮眠時間等	従事内容	備考	
1					時から 時まで				
2					時から 時まで				
3					時から 時まで				
4					時から 時まで				

※報告先：各部等長

※提出先：本部連絡員室

(5) 関市第5号様式 [避難状況速報]

避難の状況

地区名	避難の状況		避難の状況		避難の状況		報告者名		警戒区域の設定		避難の理由	避難先・今後の見通し等
	町内名	避難した日	避難した時	避難世帯数	避難人員数	避難勧告又は指示		警戒区域の設定		受信時刻		
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			
						有	無	有	無			

(6) 関市6号様式 [避難所・救護所収容状況速報]

避難所・救護所収容状況

種別	名称	設置場所	開設日時	月 日 時 分 現在			受信時刻	時 分	
				報告機関	部(課・事務所)				受信機関
				報告者名	(地域・地区支部)				受信者名
				収容可能人数	現収容人数	実施期間			その他参考事項
避 難 所									
救 護 所									

- (注) 1 項目のすべてが判明しない場合でも、その一部でも判明したものから順次「第1報」、「第2報」、「第3報」…として報告すること。
 2 報告件数の多少等に応じ、適宜、地区ごとに別葉とすること。また、「月日時分現在」は、報告機関が情報を収集した時点とする
 こと。
 3 ファックス、使送の場合は、適宜、位置図・被害状況図を添付すること。

(7) 関市第7号様式 [輸送記録簿]

災害救助の手引 様式 37

輸 送 記 録 簿

輸送 月日	目 的	輸送区間 (距 離)	借上等			修繕			燃料費 (円)	実支出額 (円)	備 考			
			使用車両等 種類	金額 (円)	故障車両等 名称番号	所有者氏名	修繕月日	修繕費 (円)				故障の 概要		
													台数	故障車両等

市町村名 関 市

〔県計画（一般対策計画 第3章災害応急対策）様式一覧表〕

様式名称等	章節項	様式番号
職員派遣要請書	3 - 2 (災害対策要員の確保)	1号
職員派遣あっせん要請書		2号
災害救助法による従事命令書		3号
災害救助法による従事命令の取消命令書		4号
災害救助法による従事協力命令書		5号
災害救助法による従事命令の変更命令書		6号
災害救助法による従事命令の取消命令書		7号
実費弁償請求書		8号
災害救助法による扶助金支給申請書		9号
災害対策基本法による損害補償費支払請求書		10号
従事者台帳		11号
災害派遣要請依頼書	3 - 4 (自衛隊災害派遣要請)	1号
災害派遣要請書		2号
自衛隊の撤収要請依頼書		3号
自衛隊の撤収要請書		4号
緊急通行車両確認証明書	3-6-1 (道路交通対策)	1号
標章		2号
災害概況即報	3-9 (災害情報等の収集・伝達)	1号
被害状況即報		2号

〔県計画（地震対策計画 第3章地震災害応急対策）様式一覧表〕

様式名称等	章節項	様式番号
災害派遣要請依頼書	3-3 (自衛隊災害派遣要請)	1号
災害派遣要請書		2号
自衛隊の撤収要請依頼書		3号
自衛隊の撤収要請書		4号
緊急通行車両確認証明書	3-5-1 (道路交通対策)	1号
標章		2号
災害概況即報	3-8 (災害情報等の収集・伝達)	1号
被害状況即報		2号

市町村行政機能チェックリスト

市町村行政機能即報
(チェックリスト)

総務省受信者氏名 _____

災害名 _____ (第 報)

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村	
報告者職名氏名	職名 氏名 ※都道府県等から派遣された者が記入する場合 (派遣元)

1. トップマネジメントが機能しているか はい いいえ
- ①市町村長の安否は確認できたか はい いいえ
 (市町村長不在の場合、代行者の職名氏名 _____)
- ②災害対策本部会議を定期的に開催しているか はい いいえ
- ③災害応急対策業務等 (例：避難所運営、物資供給) (以下「業務等」という) の役割分担を行い、責任者が明確になっているか はい いいえ
- ④広報・報道対応を円滑に行えているか (プレスリリースの定例化等) はい いいえ
- ⑤特記事項

2. 業務実施体制 (人的体制) は整っているか はい いいえ
- ①職員は業務等を担うために適切に参集しているか はい いいえ
 (職員の参集状況約 _____ % (業務等実施予定職員約 _____ 名中約 _____ 名参集))
- ②職員 (一般行政) の応援派遣要請は行ったか はい いいえ
- ③特記事項

3. 業務実施環境 (物的環境) は整っているか はい いいえ
- ①災害対策本部が設置される庁舎に災害対策本部業務を実施できないような損壊が生じているか はい いいえ
- ②主要な庁舎等に住民窓口業務等を実施できないような損壊が生じているか はい いいえ
- ③安否確認、被災者支援に不可欠な住民記録等のデータに支障が生じているか (停電、端末・サーバの損壊、設置場所への立入不可など) はい いいえ
- ④特記事項

※ 第一報については、原則として、総務省消防庁へ「災害概況報」提出後、可能な限り早く (原則として発災後 12 時間以内)、分かる範囲で記載し報告すること。

(2) 撤収要請依頼書

第 号
年 月 日

(岐阜県災害対策本部長名) 殿

関市災害対策本部長
関 市 長

印

自衛隊の撤収要請依頼について

自衛隊の災害派遣を受けていましたが、(災害の復旧)もおおむね終了しましたので、
下記のとおり撤収要請を依頼します。

記

1 撤収要請依頼日時

年 月 日 時 分

2 派遣要請依頼日時

年 月 日 時 分

3 撤収作業場所

4 撤収作業内容

第1号様式 (火災)

第 報

消防庁受信者氏名 _____

※ 爆発を除く。

報 告 日 時	年 月 日 時 分
都 道 府 県	
市 町 村 (消 防 本 部 名)	
報 告 者 名	

火 災 種 類	1 建物 2 林野 3 車両 4 船舶 5 航空機 6 その他					
出 火 場 所						
出 火 日 時 (覚 知 日 時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	(鎮 庄 日 時) 鎮 火 日 時	月 日 時 分 月 日 時 分			
火 元 の 業 態 ・ 用 途			事 業 所 名 (代 表 者 氏 名)			
死 傷 者	死者 (性別・年齢)	人	死 者 の 生 じ た 理 由			
	負傷者 重症 中等症 軽 傷	人 人 人				
建 物 の 概 要	構造 階層		建 築 面 積 延 べ 面 積			
焼 損 程 度	焼 損 棟 数	全 焼 棟	} 計 棟	焼 損 面 積	建 物 焼 損 床 面 積	
		半 焼 棟 部分焼 ぼ や 棟			建 物 焼 損 表 面 積	m ²
り 災 世 帯 数			気 象 状 況	林 野 焼 損 面 積		
消 防 活 動 状 況	消防本部(署)	台	人			
	消 防 団 そ の 他	台	人			
救 急 ・ 救 助 活 動 状 況						
災 害 対 策 本 部 等 の 設 置 状 況						
そ の 他 参 考 事 項						

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。
(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

第2号様式 (特定の事故)

第 報

- 事故名 {
- 1 石油コンビナート等特別防災区域内の事故
 - 2 危険物等に係る事故
 - 3 原子力施設等に係る事故
 - 4 その他特定の事故

消防庁受信者氏名

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

事故種別	1 火災 2 爆発 3 漏えい 4 その他 ()				
発生場所					
事業所名	特別防災区域	〔 レイアウト第一種、第一種、 第二種、その他 〕			
発生日時 (覚知日時)	月 日 時 分	発見日時	月 日 時 分		
	(月 日 時 分)	鎮火日時 (処理完了)	月 日 時 分		
消防覚知方法	気象状況				
物質の区分	1.危険物 2.指定可燃物 3.高压ガス 4.可燃性ガス 5.毒劇物 6.RI等 7.その他()	物質名			
施設の区分	1.危険物施設 2.高危混在施設 3.高压ガス施設 4.その他 ()				
施設の概要	危険物施設の区分				
事故の概要					
死 傷 者	死者(性別・年齢) 人	負傷者等	人 (人)		
		重症	人 (人)		
		中等症	人 (人)		
		軽傷	人 (人)		
消 防 防 災 活 動 状 況 及 救 急 ・ 救 助 活 動 状 況	警戒区域の設定 月 日 時 分 使用停止命令 月 日 時 分	出 場 機 関	出 場 人 数	出 場 資 機 材	
		事 業 所	目衛防災組 織		
			共同防災組 織		
			そ の 他		
		消 防 本 部 (署)			
		消 防 団			
		海 上 保 安 庁			
		自 衛 隊			
そ の 他					
災害対策本部等の設置状況					
その他参考事項					

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。
(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

第3号様式 (救急・救助事故等)

第 報

消防庁受信者氏名 _____

報 告 日 時	年 月 日 時 分
都 道 府 県	
市 町 村 (消 防 本 部 名)	
報 告 者 名	

事故災害種別	1 救急事故 2 救助事故 3 武力攻撃災害 4 緊急対処事態		
発生場所			
発生日時 (覚 知 日 時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	覚知方法	
事故の概要			
死 傷 者	死者 (性別・年齢)	負傷者等	人 (人)
	計 人	{ 重症 人 (人) 中等症 人 (人) 軽 傷 人 (人)	
不明	人		
救助部隊の要否			
要救護者数(見込)		救 助 人 員	
救 急 ・ 救 助 活 動 の 状 況			
災害対策本部等 の 設 置 状 況			
その他参考事項			

(注) 負傷者等欄の()書きは、救急隊による搬送人数を内書きで記入すること。

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。

(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

第4号様式(その1)

[災害概況即報]

消防庁受信者氏名

災害名 (第 報)

報 告 日 時	年 月 日 時 分
都 道 府 県	
市 町 村 (消防本部名)	
報 告 者 名	

災 害 の 概 況	発 生 場 所				発 生 日 時	月 日 時 分			
被 害 の 状 況	死 傷 者	死 者	人	不明 人	住 家	全 壊	棟	一部破損	棟
		負 傷 者	人	計 人		半 壊	棟	床上浸水	棟
応 急 対 策 の 状 況	災害対策本部等の 設置状況	(都道府県)			(市町村)				

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。
 (確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

第4号様式 (その2)
(被害状況即報)

市町村名				区 分			被 害	
災害名 ・ 報告番号	災 害 名			田	流 失 ・ 埋 没	h a		
	第 報				冠 水	h a		
報告者名		(月 日 時現在)			畑	流 失 ・ 埋 没	h a	
						冠 水	h a	
				そ	文 教 施 設	箇所		
					病 院	箇所		
				の	道 路	箇所		
					橋 り よ う	箇所		
人的被害	死 者	人		他	河 川	箇所		
	行 方 不 明 者	人			港 湾	箇所		
	負 傷 者	重 傷	人			砂 防	箇所	
		軽 傷	人			清 掃 施 設	箇所	
住 家 被 害	全 壊	棟		の	崖 く ず れ	箇所		
		世帯			鉄 道 不 通	箇所		
		人			被 害 船 舶 隻			
	半 壊	棟			他	水 道 戸		
		世帯				電 話 回 線		
		人				電 気 戸		
	一 部 破 損	棟			の	ガ ス 戸		
		世帯				ブ ロ ッ ク 塀 等	箇所	
		人						
	床 上 浸 水	棟			の			
		世帯				り 災 世 帯 数	世帯	
		人				り 災 者 数	人	
床 下 浸 水	棟		の	火 災 発 生				
	世帯			建 物 件				
	人			危 険 物 件				
非 住 家	公 共 の 建 物	棟		の	そ の 他 件			
	そ の 他	棟						

区分		被害	市本 町部 村の 災設 害置 対状 策況	名称	
公共文教施設	千円			設置	
農林水産業施設	千円			解散	
公共土木施設	千円		※災害対策本部については、市町村長を長とした災害対策基本法に基づくものを設置した場合のみ記入すること。		
その他の公共施設	千円				
小計	千円				
そ の 他	農業被害	千円	【住民避難の状況】 地区名		
	林業被害	千円	世帯数、人数		
	畜産被害	千円	種別(避難指示、避難勧告、避難準備情報、自主避難)		
	水産被害	千円	原因		
	商工被害	千円	発令時刻		
			解除時刻 避難場所 (詳細については避難勧告・指示状況報告書に記入)		
その他	千円		消防職員出動延人数	人	
被害総額	千円		消防団員出動延人数	人	
備 考	災害発生場所				
	災害発生日時				
	災害の種類概況				
	応急対策の状況				
	119番通報件数				
	・消防、水防、救急・救助等消防機関の活動状況				
	・避難の勧告・指示の状況				
	・避難所の設置状況				
	・他の地方公共団体への応援要請、救援活動の状況				
	・自衛隊の派遣要請、出動状況				
・ボランティアセンターの設置状況(設置の有無及び設置場所等)					
・ボランティアの活動状況(受入の有無、派遣の有無等)					
・その他関連事項					

※1 被害額は省略することができるものとする。

※2 119番通報の件数は、10件単位で、例えば約10件、30件、50件(50件を超える場合は多数)と記入すること。

(1) 行方不明者等受付簿

種別	1 行方不明者	2 身元不明の遺体	3 遺体引受人のない遺体	4 その他	受付番号	
氏名		性別	年齢	歳位	受付者氏名	
本籍						届出人 (氏名) (住所) (電話)
現住所						
遺体の現場						
識別事項 (着衣、所持品、身長、体格等)						
種別	1 行方不明者	2 身元不明の遺体	3 遺体引受人のない遺体	4 その他	受付番号	
氏名		性別	年齢	歳位	受付者氏名	
本籍						届出人 (氏名) (住所) (電話)
現住所						
遺体の現場						
識別事項 (着衣、所持品、身長、体格等)						

地域・地区支部

(2) 災害遺体調書

		番号					
搜索收容者	搜索收容班 第 班 代表者 氏 名					所 属	
遺体の種別	1 身元不明の遺体 2 遺体引受人のない遺体 3 その他						
遺体発見 日 時	年 月 日 時 分						
遺体発見 場 所							
遺 体 の 身 元	本 籍						
	現住所						
	氏 名	身元不明 者の符号		性 別	男 ・ 女	年 齢	歳 位
	識別事項 (着衣、所持品、身長、体格等)						
遺 族 そ の 他 の 関 係 者	現住所	(電話)					
	氏 名	(死者との続柄)					
	遺体の 引受け	可 ・ 不可 (引渡し 年 月 日)					
	遺骨の 引取り	可 ・ 不可 (引渡し 年 月 日)					
見 分 日 (検視) 時	月 日 時 分			見 分 者 (検視)			
検 案 日 時	月 日 時 分			検 案 医 師			
火葬許可証 交 付 日	年 月 日			遺体発見現場の概略図			
火 葬 日	年 月 日						
(所持品の処理)							
(備考)							

※ 写真は裏面にはりつけて下さい。

地域・地区支部

(3) 氏名札

関 市 災 害 遺 体	
第	号
氏 名	

(4) 災害遺体送付票

(送付番号)	
災 害 遺 体 送 付 票	
関市災害遺体 第 号	
(氏名) を送付する
年 月 日	(市長)
(火葬場) 宛	

(5) 遺骨処理票

遺 骨 処 理 票

市町村名 関 市

遺骨処理番号			
死 亡 者	災害遺体番号	第	号
	氏 名		
	住 所		
	焼骨日時場所		
引 取 人	氏 名		
	住 所		
	死亡者との関係		
	年 月 日	年	月
遺 留 品	処 理 番 号		
	保 管 所		
備 考			
納 骨 場 所			

地域・地区支部

(6) 遺留品処理票

市町村名 関 市

遺留品処理番号		
遺留品		
引取人	氏 名	
	住 所	
	死亡者との関係	
	引取年月日	
死亡者	遺体番号	
	氏 名	
	住 所	
備 考		
遺留品保管所		

地域・地区支部

(8) 遺体処理台帳

市町村名 関 市

処 理 年月日	遺 体 発見の 日時及 び場所	死亡者 氏 名	遺 族		洗浄等の処理			遺体 の一時 保存料(円)	検 案料(円)	実 支 出 額(円)	備 考
			氏 名	死亡者 との関係	品 名	数 量	金 額 (円)				
計	—	人	—	—	—						

地域・地区支部

(1) 医療救護班診療記録

医療救護班診療記録

市町村名：関 市 NO. /

救護所名	地域・地区支部	医師	班 長	
		氏名	班 員	
	担当職員名			部(課・事務所)

年月日	住 所	患者氏名	性別	年齢	傷病名	程 度	措置概要	備 考
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
						重・中・軽		
小計・合計	人					.	.	

- 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。
- 重症：入院1月以上を要する 中症：入院治療を要する 軽症：入院治療を要しない。
- 措置概要は、特に他病院等への「転送」の有無について、記載もれのないよう注意すること。

(2) 医療救護班医療衛生材料使用簿

医療救護班医療衛生材料使用簿

市町村名：関 市 NO. /

救 護 所 名	地域・地区支部	医師	班 長	
		氏名	班 員	
	担当職員名			部(課・事務所)

医薬品衛生器材料品名	単位	単価	摘 要	受	払	残	備 考
小計・合計							

- 注1 救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を明らかにする。
 2 摘要欄は、受入れ先及び払出先を記入する。
 3 備考欄は、払高数量（使用料）に対する金額を記入する。
 4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

(3) 医療救護班の編成及び活動記録 (集計報告)

医療救護班の編成及び活動記録 (集計報告)

市町村名：関 市 NO. /

					地域・地区支部	
期 間	救護所名	診 療 患者数	死 体 検案数	班の編成	班長職氏名	備 考
小計・ 合 計						

- 注 1 地区ごとに作成する。
 2 診療患者数は、延人員数を記入する。
 3 班の編成欄は、職種ごとの人員を記入する。
 4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

(4) 医薬品衛生材料受払簿

医薬品衛生材料受払簿

市町村名：関 市 NO. /

品名				単位 呼称		
年月日	摘要欄	受	払	残	取扱者	備考欄
小計・ 合計						

- 注1 品目ごとに作成する
- 2 摘要欄には、購入先及び払出先等を記入する
 - 3 備考欄には、購入金額及びその内訳を記入する
 - 4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

(5) 病院診療所医療実施状況

病院診療所医療実施状況

市町村名：関 市 NO. /

地区	診療機関名	患者氏名	診療期間 (月日)	病名	診療区分		診療報酬点数		金額 (円)	備考
					入院	通院	入院	通院		
計	機関	人		—						

- 注1 地区ごとに記入する。
- 2 診療所ごとに記入する。
- 3 「診療期間」欄は、「〇月〇日～〇月〇日」と記入する。
- 4 診療区分欄は、該当欄に〇印を記入する。

(6) 助産台帳

助 産 台 帳

市町村名：関 市 NO. /

分 べ ん 者		分べん の日時	助産機関 の名称	分べん 期 間	金 額	連 絡 先
氏 名	住 所					
小計・ 合 計						

注1 「分べん期間」欄は、「〇月〇日～〇月〇日」と記入すること
 2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

F4-02-01 炊き出し支援要請に関する様式

様式第1号

第 号
年 月 日

災害時における炊き出し支援の要請書

岐阜県知事 様
(岐阜県災害対策本部長)
〔岐阜県健康福祉部生活衛生課扱い〕

市町村長
(市町村災害対策本部長)

災害時における炊き出し支援に関する協定第2条の規定に基づき、(一社)岐阜県調理師連合会に下記のとおり支援を要請します。

記

避難所等の状況	施設名			避難者数	
	所在地				
	ライフライン	電気：有・無 ガス：プロパン・都市ガス・無 水道：有・無			
	調理器具等	ガス台 () ・クッキングヒーター () ・鍋 () その他 ()			
	食 材	有 () ・無			
要請事項	調理師の派遣・食材の調達・調理器具等の調達・その他 ()				
期間	年 月 日 () から 年 月 日 ()				
連絡窓口	所 属：		氏 名：		
	電話番号：		FAX 番号：		
	E-mail：				
備考					

F4-02-01 炊き出し支援要請に関する様式

様式第2号

第 号
年 月 日

災害時における炊き出し支援の支援要請書

(一社) 岐阜県調理師連合会長 様

岐阜県知事
(岐阜県災害対策本部長)

災害時における炊き出し支援に関する協定第2条の規定に基づき、下記のとおり支援を要請します。

記

避難所等の状況	施設名		避難者数	
	所在地			
	ライフライン	電気：有・無 ガス：プロパン・都市ガス・無 水道：有・無		
	調理器具等	ガス台（ ）・クッキングヒーター（ ）・鍋（ ） その他（ ）		
	食 材	有（ ）・無		
要請事項	調理師の派遣・食材の調達・調理器具等の調達・その他（ ）			
期 日	年 月 日（ ） から 年 月 日（ ）			
連絡窓口	所 属：	氏 名：		
	電話番号：	FAX 番号：		
	E-mail：			
備 考				

F4-02-01 炊き出し支援要請に関する様式

様式第3号

年 月 日

支援結果報告書

岐阜県知事 様
(岐阜県災害対策本部長)
〔岐阜県健康福祉部生活衛生課扱い〕

(一社) 岐阜県調理師連合会長

災害時における炊き出し支援に関する協定第4条第3項の規定により、下記のとおり報告します。

記

避難所等	月 日	派遣会員数	提供メニュー及び提供数

(報告者・問い合わせ先)

担当者	
電話番号	
F A X	
E-mail	

様式1 避難所開設チェックリスト(市担当者用)

項目	確認内容	チェック
1. 避難所に到着	・建物内に人がいる場合は、安全なスペースへ移動させる	<input type="checkbox"/>
2. 施設全体の確認 ※2次被害を防ぐため、この項目内で問題点があれば、施設状況の確認を止め、別の避難所への誘導を行います。	・周辺施設が避難所施設に倒れ込む危険性はないか	<input type="checkbox"/>
	・建物は傾いていないか	<input type="checkbox"/>
	・建物にひび割れはないか	<input type="checkbox"/>
	・壁の剥落はないか	<input type="checkbox"/>
	・屋根の落下や破損はないか	<input type="checkbox"/>
3. 施設内の確認	・天井の落下や亀裂はないか	<input type="checkbox"/>
	・床に亀裂や散乱物はないか	<input type="checkbox"/>
	・照明が落下や破損していないか	<input type="checkbox"/>
	・窓ガラスが割れたり、ひびが入っていないか	<input type="checkbox"/>
	・火事は発生していないか	<input type="checkbox"/>
	・廊下は安全に通行できるか	<input type="checkbox"/>
	・階段は安全に上り下りできるか	<input type="checkbox"/>
	・非常階段は使用できるか	<input type="checkbox"/>
	・トイレは使用可能か	<input type="checkbox"/>
4. ライフラインの確認	・電気は使えるか	<input type="checkbox"/>
	・水道は使えるか	<input type="checkbox"/>
	・ガスは使えるか	<input type="checkbox"/>
5. 通信機器の確認	・防災無線は使用できるか	<input type="checkbox"/>
	・電話、FAXは使用可能か	<input type="checkbox"/>
6. 受入れスペースの確保 及び避難者の振り分け	・救護室(スペース)は確保したか	<input type="checkbox"/>
	・要援護者用の部屋(スペース)は確保したか	<input type="checkbox"/>
	・本部室(スペース)は確保したか	<input type="checkbox"/>
	・ペット専用スペースは確保したか	<input type="checkbox"/>
	・居住地区毎の振り分けを行ったか	<input type="checkbox"/>
7. 避難所の開設	・避難者の受入れを開始する	<input type="checkbox"/>
8. 災害対策本部への報告	・避難所開設を本部へ連絡したか	<input type="checkbox"/>
9. 住民への広報	・避難所開設の住民への周知を行ったか	<input type="checkbox"/>
10. 避難者の把握	・世帯毎に避難者カードの配布、記入を依頼したか	<input type="checkbox"/>
11. 避難者への説明	・分かっている範囲での被害状況を伝えたか	<input type="checkbox"/>
	・トイレ等の場所を伝えたか	<input type="checkbox"/>
	・食料や毛布の配布について伝えたか	<input type="checkbox"/>
	・避難者カードの記入の再依頼	<input type="checkbox"/>
12. 災害対策本部への報告	・応援人員必要性の有無について	<input type="checkbox"/>
	・物資の必要性の有無について	<input type="checkbox"/>
	・現時点での避難者数について	<input type="checkbox"/>
その他気付いた点		

避難者カード

避難所名		受付番号											
記入年月日		令和 年 月 日											
ふりがな	携帯電話番号 (なければ自宅)		() -										
世帯代表者名													
住民票の住所	岐阜県 市 町村												
自宅種類	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> その他 ()	家屋状況	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> 断水 <input type="checkbox"/> 停電 <input type="checkbox"/> ガス停止										
		居住可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可										
車	車種:	ナンバー:	ペットの 同行 <input type="checkbox"/> 有 (種類) <input type="checkbox"/> 無 ※ペット台帳へも記入										
	色:	駐車場所:											
避難の状況 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 車中 <input type="checkbox"/> 屋外テント (場所:) <input type="checkbox"/> その他 ()												
家族の状況	配慮が必要な事項 (✓を記入したものは、下部に詳細を記入)												
	氏名	性別	年齢	妊産婦	要介護	障がい					アレルギー	服薬	その他
						身体	精神	知的	発達	その他			
	世帯代表者	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	歳	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 肢体 <input type="checkbox"/> 内部 <input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
✓を入れたものの 詳細記入欄													
避難所運営に協力できること (資格・特技)													
親族等からの 安否確認への回答		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可		※必ず家族全員の同意を得たうえで✓を記入すること。また、DVの被害等により情報開示を希望しない場合は、必ず申し出をすること。									
退所時 記入欄	退所年月日	令和 年 月 日			連絡先								
	退所後住所	都道府県 市区町村											

※上記の記入事項について、避難所運営(食料・物資の提供と配慮事項への対応等)のための避難所運営委員会及び運営班への情報提供と、災害対策基本法第90条の3に基づく被災者台帳の作成に利用をしますのでご了承下さい。

避難所開設報告書

1	発信 or 受信	
2	報告日時	年 月 日 時 分
3	報告手段	電話・FAX・メール・伝令・その他（ ）
4	送信者	
5	受信者	
6	避難所名	
7	避難種別	高齢者等避難・避難指示・自主避難
8	避難世帯数	世帯
9	避難者数	人
10	今後の避難者数の増減の見込み	増加傾向 ・ 減少傾向 ・ 変化なし
11	避難所状況	
	建物の状況	安全 ・ 要注意 ・ 危険 ・ 未実施
	ライフライン	停電 ・ 電話故障 ・ 断水 ・ ガス停止
	土砂崩れ	あり ・ 兆候あり ・ なし
	道路状況	通行可・片側通行可・渋滞・通行不可
12	特記事項（必要な物資、人命救助、応急危険度判定など）	

※この報告書は、避難所開設直後に報告します。

※発信者側からの送付が困難な場合は、受信者側で聞き取った内容を記載します。

避難所状況報告書<第 報>

避難所名：

日時： 年 月 日 時 分

送信者		受信者	
避難者に関する情報			
避難 世帯 数	避難所	世帯	人
	屋外テント	世帯	人
	車中	世帯	人
	在宅	世帯	人
	帰宅困難者	世帯	人
	その他()	世帯	人
	合計	世帯	人
今後の避難者数の増減の見込み		増加傾向 ・ 減少傾向 ・ 変化なし	
今後の避難所の継続の見通し		継続予定 ・ 閉鎖予定(時期：)	
避難 所 状 況	ライフライン	停電 ・ 電話故障 ・ 断水 ・ ガス停止	
	土砂崩れ	あり ・ 兆候あり ・ なし	
	道路状況	通行可 ・ 片側通行可 ・ 渋滞 ・ 通行不可	
特記事項(懸案事項、応援職員の必要性、避難者の様子など)			

※発信者側からの送付が困難な場合は、受信者側で聞き取った内容を記載します。

事務引継書

避難所名：

日時： 年 月 日 時 分

担当者名	前任者	後任者
業務内容		
業務における 注意点		
避難者の様子		
避難者からの 要望・苦情		
対応状況		
情報共有事項		
その他		

避難所業務日誌

避難所名		班（担当）名	
担当者名 ※応援職員の場合は派遣元市町村名も記載	勤務時間／業務内容		
名前	年 月 日（ ） 時 分	～	年 月 日（ ） 時 分
※市町村名	【業務内容】		
名前	年 月 日（ ） 時 分	～	年 月 日（ ） 時 分
※市町村名	【業務内容】		
名前	年 月 日（ ） 時 分	～	年 月 日（ ） 時 分
※市町村名	【業務内容】		
名前	年 月 日（ ） 時 分	～	年 月 日（ ） 時 分
※市町村名	【業務内容】		
特記事項（要望、苦情、改善点など）			

食料依頼伝票 兼 処理表

No.

避難所用	発信日時	年 月 日 () 時 分			
	避難所	避難所名		担当者名	
		住所 〒		TEL FAX	
	依頼内容	避難者用 食	合計	食	うち 食は 要援護者等に配慮 した食事とする
その他 食 (在宅避難者など)					
	その他の依頼食料				

↓

↓

↓

災害対策本部用	処理日時	年 月 日 () 時 分			担当者名	
	処理内容	避難者用 食	合計	食	うち 食は 要援護者等に配慮 した食事とする	}
		その他 食 (在宅避難者など)				
		その他の依頼食料				
		発注業者				
		運送業者				
	避難所到着予定時刻					
	年 月 日 () 時 分					

物資依頼伝票 兼 処理表

				No.			
避難所用	発信日時	年 月 日()			受信日時	年 月 日()	
		時	分			時	分
	避難所名						
	住所	〒					
	TEL						
	FAX						
	担当者名						
		依頼項目	数量	備考 (サイズ等)	出荷可能 数量	個口 数量	備考 (箱サイズ等)
	①						
	②						
	③						
④							
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							
⑨							
⑩							
特記事項				特記事項			
				災害対策本部用			

食料・物資管理簿

項目	品名	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
食料											
調味料											
飲料水											
生活用品											
衣料品											
その他											
担当者サイン											

※市の備蓄品、義援物資等によって適宜項目を追加・変更しつつ使用する。
 ※なお、本様式には日付、在庫数を記入し、担当者は在庫数を確認の上、サインするものとする。

避難所ペット登録カード

入所 年 月 日
退所 年 月 日

		No.	
飼い主	フリガナ 氏名		
	住所	電話	
ペット	名前		性別
	種類		
	特徴	毛色	
特記事項	<p>★ケージ番号： _____</p>		

避難所ボランティア受付簿

No.

避難所名
日時

	ボランティア について	年齢	性別	職業	過去のボランティア経験	備考
①	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
②	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
③	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
④	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
⑤	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
⑥	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
⑦	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
⑧	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
⑨	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
⑩	氏名		男・女		有・無	内容：
	住所					
	TEL					
特記事項（避難者からの苦情、トラブル、活動中の事故など）						

取材者・訪問者への注意事項

- I. 当避難所の取材又は研究のための調査等で訪問を希望される方は、事前に当避難所の広報担当者までご連絡していただきますよう、お願いします。
- II. 避難所内では、バッジ、名札、ベスト等を着用し、身分を明らかにして下さい。
- III. 避難所内では担当者の指示に従って下さい。
- IV. 取材や見学が可能な（部屋）スペースは、原則〇〇のみです。それ以外の、居住スペースや物資倉庫等は、立ち入り禁止とします。
- V. 避難所内は非常にデリケートな空間です。そのため、勝手に避難者にインタビューしたり、避難所内を撮影するような行為は禁止とします。
- VI. オンエア日や記事掲載日等が決定しましたら、下記まで連絡願います。なお、取材・訪問等又は避難所の運営に関して、お問い合わせ等ございましたら、合わせて下記まで連絡願います。

〇〇避難所

住所 〒 ー

TEL

広報担当

避難所生活ルール

※内容はあくまで例示です。状況に応じ修正してください。

この避難所の共通ルールは以下のとおりです。
避難生活をされる方は守るよう心がけて下さい。

関市災害対策本部

- この避難所は、地域の防災拠点です。
- この避難所の運営に必要な事項を協議するため、施設の管理者、避難者などの代表からなる避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を組織します。
 - ・委員会は、毎日午前 時と午後 時に定例会議を行うこととします。
 - ・委員会の運営組織として、総務、名簿、食料、物資、救護、衛生、連絡・広報の運営班を避難者で編成します。
- 避難所は、電気、水道などライフラインが復旧する頃を目処に閉鎖します。
- 避難者は、家族単位で登録する必要があります。
 - ・避難所を退所する時は、委員会に転居先を連絡して下さい。
 - ・犬、猫など動物類を室内に入れることは禁止します。
- 職員室、保健室、調理室など施設管理や避難者全員のために必要となる部屋又は危険な部屋には、避難できません。
 - ・避難所では、利用する部屋の移動を定期的に行います。
- 食料、物資は、原則として全員に配給できるまでは配給をしません。
 - ・食料、生活物資は避難者の組ごとに配給します。
 - ・特別な事情の場合は、委員会の理解と協力を得てから行います。
 - ・配給は、避難所以外の近隣の人にも等しく行います。
 - ・ミルク・おむつなど特別な要望は、 室で対処します。
- 消灯は、夜 時です。
 - ・廊下は点灯したままとし、体育館などは照明を落とします。
 - ・職員室など管理に必要な部屋は、盗難などの防止のため点灯したままとします。
- 放送は、夜 時で終了します。
- 電話は、午前 時から夜 時まで、受信のみを行います。
 - ・放送により呼び出しを行い、伝言を伝えます。
 - ・公衆電話は、緊急用とします。
- トイレの清掃は、朝 時、午後 時、午後 時に、避難者が交替で行うことにします。
 - ・清掃時間は、放送を行います。
 - ・水洗トイレは、大便のみバケツの水で流して下さい。
- 依頼事項について
 - ・公衆衛生のため、手洗い、うがい、消毒、マスク着用を励行して下さい。
- 飲酒・喫煙は、所定の場所以外では禁止します。なお、裸火の使用は厳禁とします。

避難者のみなさんは、当番などを通じて自主的に避難所運営に参加して下さい。

※下線部は、任意に設定します。

※本ルールは、情報共有のため避難者の目の届くところに掲示します。

退 所 届

避難所名

退所年月日	年 月 日 ()	続柄	年齢	備考
世帯代表者名				
退所家族名				
入所継続家族				
退所後の 連絡先	住所	〒		
	TEL			
退所の理由 (仮設住宅の完成、ライフラインの復旧など)				
特記事項				

		J-		関連J-					
情 報 資 料									
受信日時	令和 年 月 日 ()				時 分				
情報発信組織	・自衛隊 ・岐阜県 ・美濃土木事務所 ・関警察署 ・中濃消防組合 ・消防団 ・支部要員 ・マスコミ () ・その他 ・一般市民 (地区名:) (性別: 男 ・ 女)								
情報発信者氏名	部署名【 氏名 () 電話 ()	情報受信者							
件名									
場 所									
事象 (該当に○)	人的被害	家屋被害	道路・水路	河川	土砂	ライフライン	交通機関	避難情報	その他
概要 (被災人数)	死 者 人	行方不明者 人	負傷者 人	軽傷者 人	重傷者 人	避難者 人	要救助者 人		
内 容									

事案に対応する責任者に○をつける

本部長	副本部長 (副市長)	副本部長 (教育長)	消防対策部門長 (消 防 長)	常備消防部長 (消防署長)	非常備消防部長 (消防団長)	市長公室長	協働推進部長	財務部長
会計管理者	議会局長	健康福祉部長	市民環境部長	教育局長	産業経済部長	基盤整備部長	参事	—

処置・指示・対応			
時刻	対応する課	処置・指示内容	処置対応報告 <input checked="" type="checkbox"/>
:			
:			
:			
:			

避難所物品受払簿

No.

避難所名		担当職員名	
品名		単位呼称	

受取日	摘要欄	受入数	払出数	残数	記入者	備考

- (注) 1 品目ごとに作成する。
2 摘要欄には、購入先及び払出先等を記入する。
3 備考欄には、購入金額及びその内訳を記入する。

義援金品領収書					
(住所 氏名)	NO.				
殿					
金額 ￥					
<table border="1" style="width: 100%;"><tr><td>※物資名又は梱包数</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td> </td></tr></table>		※物資名又は梱包数			
※物資名又は梱包数					
<p>ただし、〇〇災害の義援金品として 上記のとおり受領いたしました。</p>					
年 月 日					
関 市 災害対策本部長					
関 市 長	<table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td style="text-align: center;">印</td></tr></table>	印			
印					

F4-04-02 調査表及びり災証明書様式

(R8. 3. 31)

(1) 住家被害認定調査票 (地震-木造・第1次A)

住家被害認定調査票		調査票番号					配置状況	■判定した住家の範囲が分かるように記載
地震木造・プレハブ第1次A								
調査日	令和 年 月 日							
1 調査時	: ~ :							
調査員								
所在地								
世帯主								
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)							
4 応急危険度判定	<input type="checkbox"/> (危険) <input type="checkbox"/> (注意) <input type="checkbox"/> (調査) <input type="checkbox"/> (不明) ■応急危険度判定調査表等に記載されている傾斜、コメント等を転記							
5 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流出又はずれ落ち <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、かつ基礎直下の地盤が流出・陥没 <input type="checkbox"/> 地盤面の亀裂が住家直下を縦断・横断					いずれかに 該当	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)	
6 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値	6cm以上 (下げ振り120cm の場合)	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
	水平距離 (cm)							
7 躯体	<input type="checkbox"/> 基礎の損傷率が75%以上である (損傷長/全長×100)					損傷率 75%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)	
8 基礎	損傷割合	0%	~10%	~20%	~40%	~60%	~74%	
9 壁	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	
	無被害	0	0	0	0	0	0	
	程度Ⅰ	1	2	3	5	6	8	
	程度Ⅱ	2	4	8	11	15	19	
	程度Ⅲ	4	8	15	23	30	38	
	程度Ⅳ	6	11	23	34	45	56	
10 屋根	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	
	無被害	0	0	0	0	0	0	
	程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
	程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
	程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
	程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15		
【損害割合算出表】 (注)「6傾斜」の平均値が2cm未満の場合「計あ」の値を、2cm以上の場合「計あ」又は「計い」のうち大きい値を住家の損害割合とする。								
傾斜	8基礎	+9壁	+10屋根	= 計あ	傾斜有	6傾斜	+10屋根	= 計い
	無					1	5	
判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上	
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊	

(2) 住家被害認定調査票（地震－木造・第1次B）

住家被害認定調査票 地震木造・プレハブ第1次B		調査票番号 _____	配置状況 ■判定した住家の範囲が分かるように記載
調査日	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日		
1 調査時	_____ : _____ ~ _____ : _____		
調査員	_____		
所在地	_____		
世帯主	_____		
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)		

4 応急危険度判定	(危) (災) (調) (不) (明) (険) (注) (査) (明)	■応急危険度判定調査表等に記載されている傾斜、コメント等を転記
-----------	--	---------------------------------

5 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流出又はずり落ち <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、かつ基礎直下の地盤が流出・陥没 <input type="checkbox"/> 地盤面の亀裂が住家直下を縦断・横断	いずれかに該当	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
------	---	---------	-----------------------------------

6 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値	6cm以上 (下げ振り120cmの場合)	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
	水平距離 (cm)							

7 躯体	<input type="checkbox"/> 基礎の損傷率が75%以上である (損傷長/全長×100)	損傷率 75%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
------	---	-----------	-----------------------------------

8 基礎	損害割合	無被害	1	2	4	6	7
------	------	-----	---	---	---	---	---

9 壁	損害割合	無被害	8	15	30	45	75
-----	------	-----	---	----	----	----	----

10 屋根	損害割合	無被害	2	3	6	9	15
-------	------	-----	---	---	---	---	----

(備考)

【損害割合算出表】

Aに該当かつBに該当(傾斜有を計算)

A「6傾斜」の平均値が2cm以上(6cm未満)である
 B「9壁」の損害割合が無被害又は8である

上記以外 (傾斜無を計算)

傾斜無	8基礎	+ 9壁	+ 10屋根	= 計	傾斜有	6傾斜	+ 10屋根	= 計
						1 5		

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

(3) 住家被害認定調査票（地震－木造・プレハブ第2次-1）

住家被害認定調査票 地震 木造・プレハブ 第2次-1		調査票 番号		3 外観 <input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊又は住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 住家全部が流出又はずり落ち <input type="checkbox"/> 地盤被害により基礎に著しい損傷 <input type="checkbox"/> 地盤面の亀裂が住家直下を縦断・横断		いずれかに該当	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)	
		1 調査日 令和 年 月 日 1 調査時 : ~ : 調査員 所在地 世帯主 2 住家 <input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)					4 傾斜 水平距離 (cm) ① ② ③ ④	
5 基礎 損傷長 (m) 全長 (m)		損傷率 = 損傷長 / 全長 × 100		損傷率 75%以上		<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)		
6 柱(又は耐力壁)		<input type="checkbox"/> 柱(又は耐力壁)の損傷率が75%以上				損傷率 75%以上		<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)

該当しない場合は2頁「7」以降へ

【損害割合算出表】

(注) d・g列は、四捨五入した値を記入する。
 h列は、傾斜が2cm以上の場合のみ記入する。

部位	構成比	階別部位別損害割合		部位別損害割合	階別重み付け		重み付き損害割合	(□傾斜が2cm以上)傾斜を考慮した損害割合 あ>い→d あ≤い→g
		主要階	その他階		主要階	その他階		
		B [※]	C [※]	b+c	b×1.25	c×0.5	e+f (e+f>a→a)	
9 外壁	10							
10 内壁	10							
11 床 (階設倉)	10							
5 基礎	10	「5.基礎」の損傷率×0.1						
12 柱(又は耐力壁)	15			11%以上で全壊				
13 屋根	15							
14 天井	5							
15 建具	15							
16 設備	10							

※ B及びCは、調査票3頁のB及びCの値とする。

計	あ	「あ」又は「い」(傾斜が2cm以上の場合は、「あ」、「い」又は「う」)の中で最大の値を住家の損害割合とする。				い	う
							15%

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		□ 準半壊に至らない(一部損壊)	□ 準半壊	□ 半壊	□ 中規模半壊	□ 大規模半壊	□ 全壊

(5) 住家被害認定調査票 (地震-木造・プレハブ第2次-3)

住家被害認定 調査票 地震 木造・プレハブ 第2次-3	調査票 番 号	

8	面積率	主要階		その他階	計
		(1)	(2)	(4)	1.0
	床	(1)	(2)		1.0
	屋根	(3)	(4)		1.0

		主要階							計
9	外壁 10%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
10	内壁 10%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
11	床 (階段含) 10%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
12	柱 (又は耐力壁) 15%	本数(面積率)	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
13	屋根 15%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
14	天井 5%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	0	0	0	1			
程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1			
程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5			
15	建具 15%	枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
16	設備 10%	階		損傷の状況				計	
		浴室 (3%以内)	主要階・その他階	1%. 配管のズレ等 2%. パスタブの割れ等 3%. 再使用が不可能				計	B
台所 (3%以内)	主要階・その他階	1%. 配管のズレ等 2%. 再使用は可能だが大きく破損 3%. 再使用が不可能				計	C		

		その他階							計
8	面積率	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
10	内壁 10%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
11	床 (階段含) 10%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
12	柱 (又は耐力壁) 15%	本数(面積率)	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
13	屋根 15%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
14	天井 5%	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	0	0	0	1			
程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1			
程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5			
15	建具 15%	枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
		主要階/その他階	損傷の状況				%	計	

(6) 住家被害認定調査票（地震—非木造第1次）

住家被害認定調査票 地震非木造第1次		調査票番号	配置状況	■判定した住家の範囲が分かるように記載
調査日	令和 年 月 日			
1 調査時	: ~ :			
調査員				
所在地				
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)			

4 応急危険度判定	<input type="checkbox"/> 危険 <input type="checkbox"/> 要注意 <input type="checkbox"/> 調査不要 <input type="checkbox"/> 不明	■応急危険度判定調査表等に記載されている傾斜、コメント等を転記
-----------	---	---------------------------------

5 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 又は 住家の一部の階が全部倒壊					該当	□判定へ(全壊)
6 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値	
	水平距離 (cm)						
7 傾斜確認	<input type="checkbox"/> 傾斜の平均値が4cm(下げ振り120cmの場合)以上 <input type="checkbox"/> (基礎ぐいを用いる住家について)傾斜の平均値が2cm(下げ振り120cmの場合)以上かつ最大沈下量又は最大露出量30cm以上					いずれかに該当	□判定へ(全壊)
8 柱・梁の確認	<input type="checkbox"/> ア. 外観目視により柱又は梁を確認できる場合 9柱(又は梁)、11雑壁・仕上等、12設備等を調査					<input type="checkbox"/> イ. 外観目視により柱及び梁を確認できない場合 10外壁、12設備等を調査	

9 柱(又は梁) (60%)	面積・本数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	無被害	0	0	0	0	0	0	※45%以上で全壊
	I	1	1	2	4	5	6	
	II	2	3	6	9	12	15	
	III	3	6	12	18	24	30	
	IV	5	9	18	27	36	45	
	V	6	12	24	36	48	60	

10 外壁 (85%)	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	無被害	0	0	0	0	0	0	
	I	1	2	3	5	7	9	
	II	2	4	9	13	17	21	
	III	4	9	17	26	34	43	
	IV	6	13	26	38	51	64	
	V	9	17	34	51	68	85	

11 雑壁・仕上等 (25%)	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
	無被害	0	0	0	0	0	0	
	I	0	1	1	2	2	3	
	II	1	1	3	4	5	6	
	III	1	3	5	8	10	13	
	IV	2	4	8	11	15	19	
	V	3	5	10	15	20	25	

12 設備等 (15%)	設備	損傷の状況	損害割合	計
	高架水槽・受水槽			
	外部階段			
	その他			

【損害割合算出表】 ア. 外観目視により柱又は梁を確認できる場合

	6 傾斜	9 柱(又は梁)	11 雑壁・仕上等	12 設備等	計
傾斜無					あ
傾斜有	20				い

イ. 外観目視により柱及び梁を確認できない場合

	6 傾斜	10 外壁	12 設備等	計
傾斜無				う
傾斜有	20			え

(注) 「6傾斜」の平均値が2cm未満の場合、「あ」又は「う」を、2cm以上の場合、「い」又は「え」若しくは「う」又は「え」のうち大きい値を損害割合とする。

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

(7) 住家被害認定調査票 (地震-非木造第2次-1)

住家被害認定調査票		調査票番号																																																																																																																																													
地震非木造第2次-1																																																																																																																																															
調査日	令和 年 月 日																																																																																																																																														
1 調査時	: ~ :																																																																																																																																														
調査員																																																																																																																																															
所在地																																																																																																																																															
世帯主																																																																																																																																															
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)																																																																																																																																														
7 構造の確認	<input type="checkbox"/> 鉄骨造の場合 柱(本数で判定) 柱が見えない場合 ↓ 耐力壁(ブレース数で判定) 耐力壁が見えない場合 ↓ 外部仕上げ(面積で判定)		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリートの場合 ↓ ・ラーメン構造の場合 柱(本数で判定) ↓ ・壁式構造の場合 耐力壁(面積で判定)																																																																																																																																												
	<table border="1"> <tr> <th>面積率</th> <th>~10%</th> <th>~20%</th> <th>~40%</th> <th>~60%</th> <th>~80%</th> <th>~100%</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>9 無被害</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="6">計</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">内部仕上・天井 10%</td> <td>I</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>面積・本数率</td> <td>~10%</td> <td>~20%</td> <td>~40%</td> <td>~60%</td> <td>~80%</td> <td>~100%</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>11 無被害</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="6">計 ※8%以上で全壊</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">柱(又は耐力壁) 50%</td> <td>I</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>15</td> <td>23</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>枚数率</td> <td>~10%</td> <td>~20%</td> <td>~40%</td> <td>~60%</td> <td>~80%</td> <td>~100%</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>13 無被害</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="6">計</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">建具 5%</td> <td>I</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </table>			面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	9 無被害	0	0	0	0	0	0	計	内部仕上・天井 10%	I	0	0	0	1	1	II	0	1	1	2	2	III	1	1	2	3	4	IV	1	2	3	5	6	V	1	2	4	6	8	面積・本数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	11 無被害	0	0	0	0	0	0	計 ※8%以上で全壊	柱(又は耐力壁) 50%	I	1	1	2	3	4	II	1	3	5	8	10	III	3	5	10	15	20	IV	4	8	15	23	30	V	5	10	20	30	40	枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	13 無被害	0	0	0	0	0	0	計	建具 5%	I	0	0	0	0	1	II	0	0	1	1	1	III	0	1	1	2	2	IV	0	1	2	2	3	V	1	1	2	3
面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計																																																																																																																																								
9 無被害	0	0	0	0	0	0	計																																																																																																																																								
内部仕上・天井 10%	I	0	0	0	1	1																																																																																																																																									
	II	0	1	1	2	2																																																																																																																																									
	III	1	1	2	3	4																																																																																																																																									
	IV	1	2	3	5	6																																																																																																																																									
	V	1	2	4	6	8																																																																																																																																									
面積・本数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計																																																																																																																																								
11 無被害	0	0	0	0	0	0	計 ※8%以上で全壊																																																																																																																																								
柱(又は耐力壁) 50%	I	1	1	2	3	4																																																																																																																																									
	II	1	3	5	8	10																																																																																																																																									
	III	3	5	10	15	20																																																																																																																																									
	IV	4	8	15	23	30																																																																																																																																									
	V	5	10	20	30	40																																																																																																																																									
枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計																																																																																																																																								
13 無被害	0	0	0	0	0	0	計																																																																																																																																								
建具 5%	I	0	0	0	0	1																																																																																																																																									
	II	0	0	1	1	1																																																																																																																																									
	III	0	1	1	2	2																																																																																																																																									
	IV	0	1	2	2	3																																																																																																																																									
	V	1	1	2	3	4																																																																																																																																									

3 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊	いずれかに該当	判定へ(全壊)																																														
4 傾斜	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>平均値</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			①	②	③	④	平均値																																									
	①	②		③	④	平均値																																											
5 傾斜確認	<input type="checkbox"/> 傾斜の平均値が4cm(下げ振り120cmの場合)以上 <input type="checkbox"/> (基礎ぐいを用いる住家について)傾斜の平均値が2cm(下げ振り120cmの場合)以上かつ最大沈下量又は最大露出量30cm以上	いずれかに該当 該当しない場合は、2頁「6」以降へ																																															
8 外部仕上・雑壁・屋根	<table border="1"> <tr> <th>面積率</th> <th>~10%</th> <th>~20%</th> <th>~40%</th> <th>~60%</th> <th>~80%</th> <th>~100%</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>無被害</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="6">計</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">I</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> </table>	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計	無被害	0	0	0	0	0	0	計	I	0	0	0	1	1	1	0	1	1	2	2	3	1	1	2	3	4	5	1	2	3	5	6	8	1	2	4	6	8	10	
面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計																																										
無被害	0	0	0	0	0	0	計																																										
I	0	0	0	1	1	1																																											
	0	1	1	2	2	3																																											
	1	1	2	3	4	5																																											
	1	2	3	5	6	8																																											
	1	2	4	6	8	10																																											
10 床・梁	<table border="1"> <tr> <th>面積率</th> <th>~10%</th> <th>~20%</th> <th>~40%</th> <th>~60%</th> <th>~80%</th> <th>~100%</th> <th>床計</th> </tr> <tr> <td>無被害</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td rowspan="6">床計 ※8%以上で全壊</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">I</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> </table>	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	床計	無被害	0	0	0	0	0	0	床計 ※8%以上で全壊	I	0	0	0	1	1	1	0	1	1	2	2	3	1	1	2	3	4	5	1	2	3	5	6	8	1	2	4	6	8	10	
面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	床計																																										
無被害	0	0	0	0	0	0	床計 ※8%以上で全壊																																										
I	0	0	0	1	1	1																																											
	0	1	1	2	2	3																																											
	1	1	2	3	4	5																																											
	1	2	3	5	6	8																																											
	1	2	4	6	8	10																																											
12 設備等(住家内)	<table border="1"> <tr> <th>設備</th> <th>損傷の状況</th> <th>損害割合</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">浴室</td> <td>1% 配管のスレ等</td> <td>2% バスタブの割れ等</td> <td>3% 再使用が不可能</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>1% 配管のスレ等</td> <td>2% 再使用は可能だが大きく破損</td> <td>3% 再使用が不可能</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td>4%</td> </tr> </table>	設備	損傷の状況	損害割合	計	浴室	1% 配管のスレ等	2% バスタブの割れ等	3% 再使用が不可能		1% 配管のスレ等	2% 再使用は可能だが大きく破損	3% 再使用が不可能	その他			4%																																
設備	損傷の状況	損害割合	計																																														
浴室	1% 配管のスレ等	2% バスタブの割れ等	3% 再使用が不可能																																														
	1% 配管のスレ等	2% 再使用は可能だが大きく破損	3% 再使用が不可能																																														
その他			4%																																														
14 設備等(住家外)	<table border="1"> <tr> <th>設備</th> <th>損傷の状況</th> <th>損害割合</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>高架水槽・受水槽</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外部階段</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	設備	損傷の状況	損害割合	計	高架水槽・受水槽				外部階段				その他																																			
設備	損傷の状況	損害割合	計																																														
高架水槽・受水槽																																																	
外部階段																																																	
その他																																																	

【損害割合算出表】	4傾斜	8外部仕上・雑壁・屋根	9内部仕上・天井	10床・梁 ※大きい方	11柱 (又は耐力壁)	12設備等 (住家内)	13建具	14設備等 (住家外)	計
傾斜無									あ
傾斜有	20								い

(注)「4傾斜」の平均値が2cm未満の場合「あ」を、2cm以上の場合「あ」又は「い」のうち大きい値を損害割合とする。

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

(8) 住家被害認定調査票 (地震-非木造第2次-2)

住家被害認定 調査票 地震 非木造 第2次-2	調査票 番号	

()階平面図

6

(9) 住家被害認定調査票（水害—木造・プレハブ第1次A（外壁及び建具の破壊あり））

住家被害認定調査票 水害 木造・プレハブ 第1次A(外壁及び建具の破壊あり)		調査票番号 _____	3 配置状況	■判定した住家の範囲が分かるように記載		
調査日	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日					
1 調査時	_____ : _____ ~ _____ : _____					
調査員	_____					
所在地	_____					
世帯主	_____					
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)					
4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流失 <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、基礎直下の地盤が流出・陥没		いずれかに該当	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)		
5 構造	<input type="checkbox"/> 木造・プレハブである		該当しない項目がある	本調査票以外の適切な調査票を利用		
6 階高	<input type="checkbox"/> 住家が戸建ての1~2階建てである					
7 外力	<input type="checkbox"/> 津波や河川の氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建具が破壊されている(「外壁」及び「建具」のそれぞれ1箇所以上に損傷程度が50~100%(程度Ⅲ~Ⅴで、浸水による損傷を除く。)に該当する損傷が発生)					
8 浸水深						

	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 50%以上	全壊	<input type="checkbox"/>		
	床上1m以上 1.8m未満の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	<input type="checkbox"/>		
	床上0.5m以上 1m未満の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 30%以上	中規模半壊	<input type="checkbox"/>		
	床上0.5m未満の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 20%以上	半壊	<input type="checkbox"/>		
	床下浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 10%未満	準半壊に 至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/>		
判定	損害割合	10%未満	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

(10) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－サンプル調査A（その1））

住家被害認定調査票 水害 木造・プレハブ サンプル調査A （その1）		調査票番号 	サンプル調査（戸建て1～2階建てで津波や河川の氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建具が破壊されている場合）	
1 調査日 調査時 調査員 所在地 世帯主	令和 年 月 日	2 住家 <input type="checkbox"/> 区域内に住家がある（居住のために使用されている）	「2」～「4」に該当しない項目がある サンプル調査を行うには不相当であり、区域を見直す又は個別に調査を行う。 「5」に該当しない サンプル調査Bを検討する。 「2」～「5」すべてに該当	3 構造 <input type="checkbox"/> 2のうち、木造・プレハブの住家がある
	: ~ :	4 階高 <input type="checkbox"/> 3のうち、木造・プレハブの戸建ての1～2階建ての住家がある		
	:	5 外力 <input type="checkbox"/> 4の住家について津波や河川の氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建具が破壊されている（「外壁」及び「建具」のそれぞれ1箇所以上に損傷程度が50～100%（程度Ⅲ～Ⅴで、浸水による損傷を除く。）に該当する損傷が発生）		
	:			
	:			
6 区域図			サンプル調査を行う区域の図面を添付。図面ではすべての住家の住棟の形と地形が明確であること サンプル調査を行った四隅の住家について、それぞれA,B,C,Dのマークを施し、「その2」の調査票で調査結果を記載すること。	

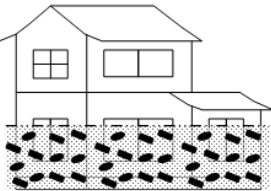
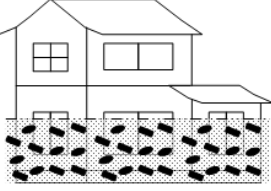
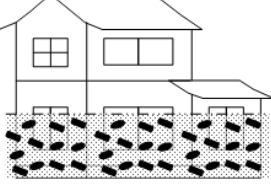
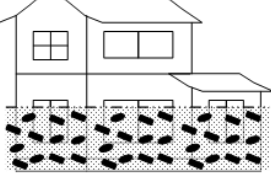
判定	区域内における木造・プレハブの戸建ての1～2階建てのすべての住家*	50%以上
		<input type="checkbox"/> 全壊

*区域内の木造・プレハブの戸建ての1～2階建ての住家以外の住家については、別途個別に調査を行う。

(11) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－サンプル調査A（その2））

住家被害認定 調査票 水害 木造・プレハブ サンプル調査A (その2)	調査票 番号	サンプル調査（戸建て1～2階建てで津波や河川の 氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建 具が破壊されている場合）
--	-----------	--

6 サンプル調査結果

A	 <p style="font-size: small;">浸水深 床上1.8m</p>	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 50%以上	全壊	<input type="checkbox"/>
上記に該当しない(床上1.8m未満の浸水)					<input type="checkbox"/>
B	 <p style="font-size: small;">浸水深 床上1.8m</p>	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 50%以上	全壊	<input type="checkbox"/>
上記に該当しない(床上1.8m未満の浸水)					<input type="checkbox"/>
C	 <p style="font-size: small;">浸水深 床上1.8m</p>	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 50%以上	全壊	<input type="checkbox"/>
上記に該当しない(床上1.8m未満の浸水)					<input type="checkbox"/>
D	 <p style="font-size: small;">浸水深 床上1.8m</p>	床上1.8m以上の浸水 (浸水深の最も浅い部分で測定)	住家の損害割合 50%以上	全壊	<input type="checkbox"/>
上記に該当しない(床上1.8m未満の浸水)					<input type="checkbox"/>

(12) 住家被害認定調査票（水害—木造・プレハブ—第1次B（外壁及び建具の破壊なし））

住家被害認定調査票 水害 木造・プレハブ 第1次B(外壁及び建具の破壊なし)		調査票番号 _____	3 配置状況
調査日	令和____年____月____日		
1 調査時	____:____ ~ ____:____		
調査員	_____		
所在地	_____		
世帯主	_____		
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)		
4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流失 <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、基礎直下の地盤が流出・陥没		
5 構造	<input type="checkbox"/> 木造・プレハブである		
6 階高	<input type="checkbox"/> 住家が戸建ての1~2階建てである		
7 外力	<input type="checkbox"/> 津波や河川の氾濫に伴う水流やがれきの衝突等によりが外壁及び建具が破壊されているとはいえない(「外壁」又は「建具」のいずれかに損傷程度が50~100%(程度Ⅲ~Ⅴで、浸水による損傷を除く。)に該当する損傷が発生、又はいずれにも発生していない)		
8 浸水深			

いずれかに該当	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
該当しない項目がある	本調査票以外の適切な調査票を利用
「5」~「7」すべてに該当	

	床上1.8m以上	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	<input type="checkbox"/>
	床上1m以上 1.8m未満の浸水	住家の損害割合 30%以上	中規模半壊	<input type="checkbox"/>
	床上0.1m以上 1m未満の浸水	住家の損害割合 20%以上	半壊	<input type="checkbox"/>
	床上0.1m未満の浸水	住家の損害割合 10%以上	準半壊	<input type="checkbox"/>
	床下浸水	住家の損害割合 10%未満	準半壊に 至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/>

	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上
判定		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊

(13) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－サンプル調査B（その1））

住家被害認定調査票 水害 木造・プレハブ サンプル調査B （その1）		調査票番号	サンプル調査（戸建て1～2階建てで津波や河川の氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建具が破壊されていない場合）		
1	調査日	令和 年 月 日	2 住家	<input type="checkbox"/> 区域内に住家がある（居住のために使用されている）	「2」～「4」に該当しない項目がある サンプル調査を行うには不適當であり、区域を見直す又は個別に調査を行う。
	調査時	: ~ :	3 構造	<input type="checkbox"/> 2のうち、木造・プレハブの住家がある	
	調査員		4 階高	<input type="checkbox"/> 3のうち、木造・プレハブの戸建ての1～2階建ての住家がある	
	所在地		5 外力	<input type="checkbox"/> 4の住家について津波や河川の氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建具が破壊されているとはいえない（「外壁」又は「建具」のいずれかに損傷程度が50～100%（程度Ⅲ～Ⅴで、浸水による損傷を除く。）に該当する損傷が発生、又はいずれにも発生していない）	
	世帯主				「5」に該当しない サンプル調査Aを検討する。

「2」～「5」すべてに該当

6 区域図

サンプル調査を行う区域の図面を添付。図面ではすべての住家の住棟の形と地形が明確であること
 サンプル調査を行った四隅の住家について、それぞれA,B,C,Dのマークを施し、「その2」の調査票で調査結果を記載すること。

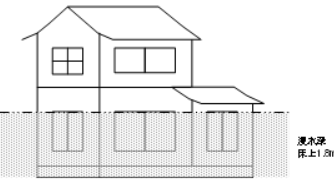
判定	区域内における木造・プレハブの戸建ての1～2階建てのすべての住家*	40%以上
		<input type="checkbox"/> 大規模半壊

※区域内の木造・プレハブの戸建ての1～2階建ての住家以外の住家については、別途個別に調査を行う。

(14) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－サンプル調査B（その2））

住家被害認定 調査票 水害 木造・プレハブ サンプル調査B (その2)	調査票 番 号	サンプル調査（戸建て1～2階建てで津波や河川の 氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建 具が破壊されていない場合）
--	---------------	---

6 サンプル調査結果

A		床上1.8m以上の浸水	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	<input type="checkbox"/>
上記に該当しない(床上1.8m未満の浸水)					<input type="checkbox"/>
B		床上1.8m以上の浸水	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	<input type="checkbox"/>
上記に該当しない(床上1.8m未満の浸水)					<input type="checkbox"/>
C		床上1.8m以上の浸水	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	<input type="checkbox"/>
上記に該当しない(床上1.8m未満の浸水)					<input type="checkbox"/>
D		床上1.8m以上の浸水	住家の損害割合 40%以上	大規模半壊	<input type="checkbox"/>
上記に該当しない(床上1.8m未満の浸水)					<input type="checkbox"/>

(15) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－第2次A-1）

住家被害認定調査票 水害 木造・プレハブ 第2次A-1		調査票番号		■戸建て1～2階建てで津波や河川の氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建具が破壊されている場合 ■戸建ての1～2階建てでない場合 ■判定した住家の範囲が分かるように記載						
		調査日 令和 年 月 日		3 配置状況						
1 調査時		:								
調査員										
所在地										
世帯主										
2 住家		<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)								
4 外観		<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流失 <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、基礎直下の地盤が流出・陥没								
5 傾斜		測定箇所	①	②	③	④	平均値	6cm以上 (下げ振り 120cmの場合)	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)	
6 躯体		<input type="checkbox"/> 柱(又は耐力壁)又は基礎の損傷率が75%以上である						損傷率 75%以上		<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
7 基礎		外力等	0%	～10%	～20%	～40%	～60%	～74%	計	
		損傷率	0	1	2	4	6	7		
		汚泥	0		1 (□床下に汚泥が堆積している。)					

【損害割合算出表】

(注)d・g列は、四捨五入した値を記入する。
 h列は、傾斜が2cm以上の場合のみ記入する。

部位	構成比	階別部位別損害割合		部位別 損害割合	階別重み付け		重み付き 損害割合	h (□傾斜が 2cm以上) 傾斜を考慮した 損害割合 あ>い→d あ≤い→g
		主要階	その他階		主要階	その他階		
		B*	C*	b+c	b×1.25	c×0.5	e+f (e+f>a→a)	
10 外壁	10							
11 内壁	10							
12 床 (階級含)	10							
7 基礎	10	「7.基礎」の損害割合						
13 柱(又は 耐力壁)	15			11%以上で全壊				
14 屋根	15							
15 天井	5							
16 建具	15							
17 設備	10							
		※ B及びCは、調査票3頁のB及びCの値とする。						
				計	あ		い	う
				「あ」又は「い」(傾斜が2cm以上の場合は、「あ」、「い」又は「う」の中で最大の値を住家の損害割合とする。				15%

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

(16) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－第2次A-2）

住家被害認定 調査票	調査票 番 号	

主要階 ・ その他階
()階平面図 ・ 屋根伏図

8																									

(17) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－第2次A-3）

住家被害認定 調査票 水害 木造・プレハブ 第2次A-3	調査票 番 号	

9	面積率	主要階		その他階		計
		(1)	(2)	(3)	(4)	
	床					1.0
	屋根					1.0

		主要階							計
	面積率	～10%	～20%	～40%	～60%	～80%	～100%		
10	外壁 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	B
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
11	内壁 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	B
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
12	床（階段含） 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	B
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
13	柱（又は耐力壁） 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	B
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
14	屋根 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	B
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
15	天井 5%	無被害	0	0	0	0	0	0	B
		程度Ⅰ	0	0	0	0	0	1	
		程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1	
		程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5	
16	建具 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	B
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	

		その他階							計
	面積率	～10%	～20%	～40%	～60%	～80%	～100%		
10	外壁 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	C
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
11	内壁 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	C
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
12	床（階段含） 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	C
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
13	柱（又は耐力壁） 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	C
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
14	屋根 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	C
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
15	天井 5%	無被害	0	0	0	0	0	0	C
		程度Ⅰ	0	0	0	0	0	1	
		程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1	
		程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5	
16	建具 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	C
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	

17	設備 10%	階	損傷の状況		主要階/その他階	損傷の状況		%	計	
			主要階	その他階		主要階	その他階			
		浴室 (3%以内)	1%. 配管のズレ等 2%. パスタブの割れ等 3%. 再使用が不可能		その他 (左記以外の水回り、 ベランダ等 4%以内)				B	
		台所 (3%以内)	1%. 配管のズレ等 2%. 再使用は可能だが大きく破損 3%. 再使用が不可能						C	

(18) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－第2次B-1）

住家被害認定調査票 水害 木造・プレハブ 第2次B-1		調査票番号 _____	■戸建て1～2階建てで津波や河川の氾濫に伴う水流やがれきの衝突等により外壁及び建具が破壊されていない場合 ■判定した住家の範囲が分かるように記載	
			配置状況	
調査日	令和_____年_____月_____日			
1 調査時	_____ : _____ ~ _____ : _____			
調査員	_____			
所在地	_____			
世帯主	_____			
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)			

4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流失 <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、基礎直下の地盤が流出・陥没					いづれかに該当	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)		
5 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値		6cm以上 (下げ振り120cmの場合)	
6 躯体	<input type="checkbox"/> 柱(又は耐力壁)又は基礎の損傷率が75%以上である					損傷率75%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)		
7 基礎	外力等	0	1	2	4	6		7	計
	汚泥	0		1 (□床下に汚泥が堆積している。)					

【損害割合算出表】

(注)d・g列は、四捨五入した値を記入する。
h列は、傾斜が2cm以上の場合はのみ記入する。

部位	構成比	階別部位別損害割合		部位別損害割合	階別重み付け		重み付き損害割合	h (□傾斜が2cm以上)傾斜を考慮した損害割合 あ>い→d あ≤い→g
		主要階	その他階		主要階	その他階		
		B※	C※	b+c	b×1.25	c×0.5	e+f (e+f>a→a)	
10 外壁	10							
11 内壁	10							
12 床(階級含)	10							
7 基礎	10	「7.基礎」の損害割合						
13 柱(又は耐力壁)	15			11%以上で全壊				
14 屋根	15							
15 天井	5							
16 建具	15							
17 設備	10							
計		あ		い		う		15%

※ B及びCは、調査票3頁のB及びCの値とする。

「あ」又は「い」(傾斜が2cm以上の場合は、「あ」、「い」又は「う」の中で最大の値を住家の損害割合とする。

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		□ 準半壊に至らない(一部損壊)	□ 準半壊	□ 半壊	□ 中規模半壊	□ 大規模半壊	□ 全壊

(19) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－第2次B-2）

住家被害認定 調査票	調査票 番号	

主要階 ・ その他階
()階平面図 ・ 屋根伏図

8																									

(20) 住家被害認定調査票（水害－木造・プレハブ－第2次B-3）

住家被害認定 調査票 水害 木造・プレハブ 第2次B-3	調査票 番 号	

9	面積率	主要階		その他階	計
		(1)	(2)	(4)	1.0
	床	(1)	(2)		1.0
	屋根	(3)	(4)		1.0

		主要階							
10	外壁	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		10%	無被害	0	0	0	0	0	0
程度Ⅰ	0		0	0	1	1	1		
程度Ⅱ	0		1	1	2	2	3		
程度Ⅲ	1		1	2	3	4	5		
程度Ⅳ	1		2	3	5	6	8		
程度Ⅴ	1		2	4	6	8	10		
11	内壁	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
12	床（階段含）	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
13	柱（又は耐力壁）	本数(面積率)	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
14	屋根	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(3) B
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
15	天井	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
程度Ⅰ	0	0	0	0	0	1			
程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1			
程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5			
16	建具	枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			

		その他階							
9	面積率	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		10%	無被害	0	0	0	0	0	0
程度Ⅰ	0		0	0	1	1	1		
程度Ⅱ	0		1	1	2	2	3		
程度Ⅲ	1		1	2	3	4	5		
程度Ⅳ	1		2	3	5	6	8		
程度Ⅴ	1		2	4	6	8	10		
11	内壁	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
12	床（階段含）	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
13	柱（又は耐力壁）	本数(面積率)	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
14	屋根	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(4) C
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
15	天井	面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C
程度Ⅰ	0	0	0	0	0	1			
程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1			
程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3			
程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5			
16	建具	枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
		無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C
程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			

		階	損傷の状況	主要階/その他階	損傷の状況	%	計
17	設備	浴室 (3%以内)	主要階・その他階 1%. 配管のズレ等 2%. パスタブの割れ等 3%. 再使用が不可能	B	その他 (左記以外の水回り、 ベランダ等 4%以内)	主要階	計
	10%	台所 (3%以内)	主要階・その他階 1%. 配管のズレ等 2%. 再使用は可能だが大きく破損 3%. 再使用が不可能				

(21) 住家被害認定調査票（水害-非木造-1）

住家被害認定調査票 水害 非木造-1		調査票番号 _____	配置状況	■判定した住家の範囲が分かるように記載
調査日	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日			
1 調査時	_____ : _____ ~ _____ : _____			
調査員	_____			
所在地	_____			
世帯主	_____			
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)			

4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)										
5 傾斜	<table border="1"> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>平均値</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	①	②	③	④	平均値						いずれかに該当
①	②	③	④	平均値								
6 傾斜確認	<input type="checkbox"/> 傾斜の平均値が4cm(下げ振り120cmの場合)以上 <input type="checkbox"/> (基礎ぐいを用いる住家について) 傾斜の平均値が2cm(下げ振り120cmの場合)以上4cm未満かつ最大沈下量又は最大露出量30cm以上	<input type="checkbox"/> 該当しない										

7 構造の確認	<input type="checkbox"/> 鉄骨造の場合 柱(本数で判定) 柱が見えない場合	鉄筋コンクリートの場合 ・ラーメン構造の場合 柱(本数で判定) ・壁式構造の場合 耐力壁(面積で判定)
	<input type="checkbox"/> 耐力壁(ブレース数で判定) 耐力壁が見えない場合	
	<input type="checkbox"/> 外部仕上げ(面積で判定)	

面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
9 外部仕上げ・雑壁・屋根	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
10 内部仕上げ・天井	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	床計
11 床・梁	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	※8%以上で全壊
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

面積・本数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
12 柱(又は耐力壁)	0	0	0	0	0	0	※38%以上で全壊
I	1	1	2	3	4	5	
II	1	3	5	8	10	13	
III	3	5	10	15	20	25	
IV	4	8	15	23	30	38	
V	5	10	20	30	40	50	

枚数率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	計
14 建具	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	0	0	1	
II	0	0	1	1	1	1	
III	0	1	1	2	2	3	
IV	0	1	2	2	3	4	
V	1	1	2	3	4	5	

設備等(注)	損傷の状況			損害割合	計
	浴 室	1% 配管のズレ等	2% バスタブの割れ等		
13 設備等(注)	1% 配管のズレ等	2% 再使用は可能だが大きく破損	3% 再使用が不可能		
10%	その他 4%				

設備等(注)	損傷の状況			損害割合	計
	高架水槽・受水槽				
15 設備等(注)	外部階段				
5%	その他				

【損害割合算出表】	5傾斜	9外部仕上げ・雑壁・屋根	10内部仕上げ・天井	11床・梁 ※大きい方	12柱 (又は耐力壁)	13設備等 (住家内)	14建具	15設備等 (住家外)	計
傾斜無									あ
傾斜有	20								い

(注)「4傾斜」の平均値が2cm未満の場合「あ」を、2cm以上の場合「あ」又は「い」のうち大きい値を損害割合とする。

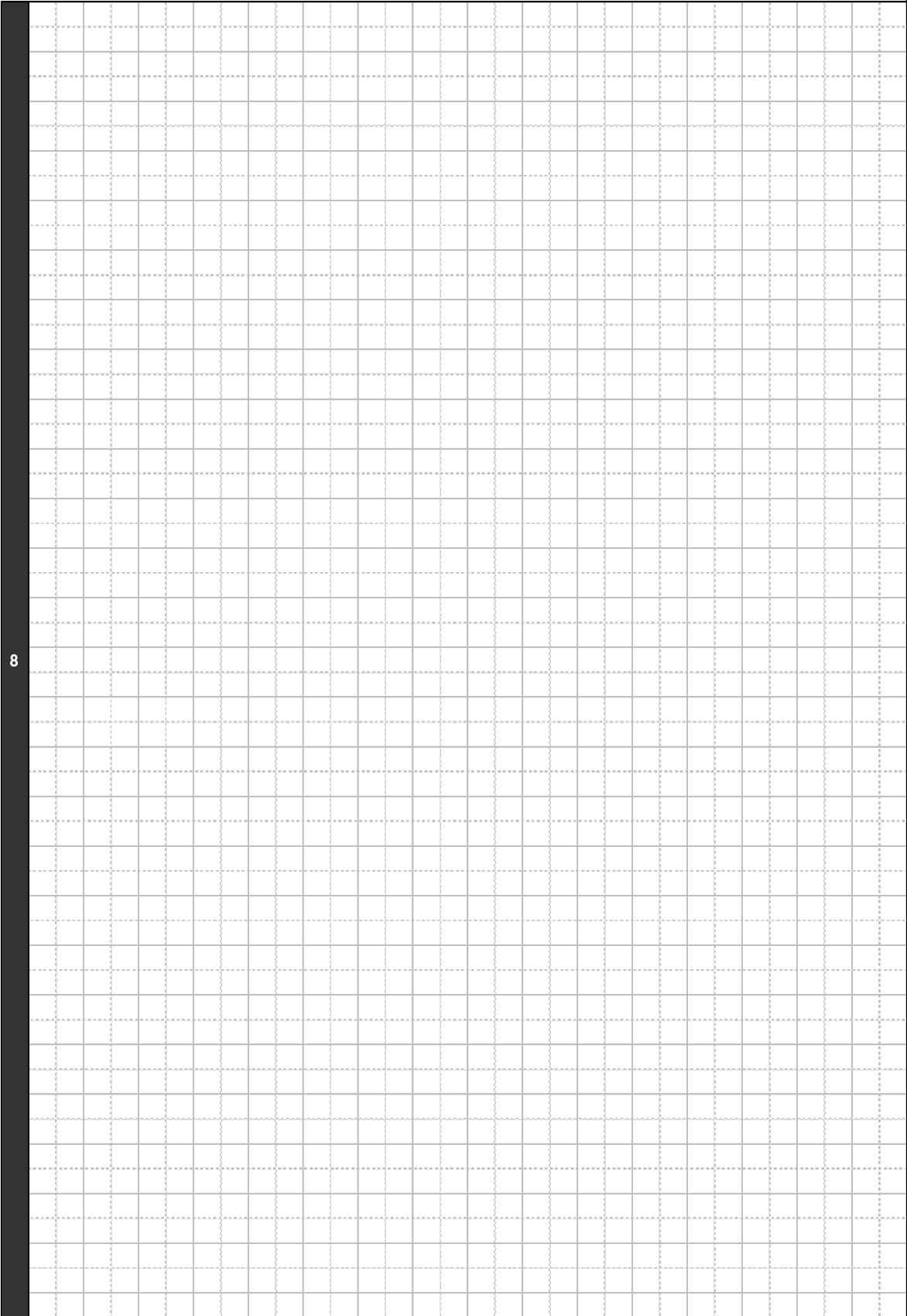
判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

(22) 住家被害認定調査票 (水害-非木造-2)

住家被害認定 調査票 水害 非木造-2	調査票 番号	
--	-------------------	--

()階平面図

8



(23) 住家被害認定調査票（風害－木造・プレハブ－1）

住家被害認定調査票 風害 木造・プレハブ -1		調査票番号		■判定した住家の範囲が分かるように記載			
調査日	令和 年 月 日	3		配置状況			
1 調査時	: ~ :						
調査員							
所在地							
世帯主							
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)						
4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 又は 住家の一部の階が全部倒壊					該当 →	
5 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値	
	水平距離 (cm)						
6 屋根等	<input type="checkbox"/> 屋根等に脱落、破損等の損傷が生じておらず、住家内への浸水のおそれがない					該当 →	
7 躯体	<input type="checkbox"/> 基礎又は柱(又は耐力壁)の損傷率が75%以上である					損傷率 75%以上 →	
8 基礎	損傷率	0%	~10%	~20%	~40%	~60%	~74%
	損害割合	0	1	2	4	6	7

【損害割合算出表】

(注) d・g列は、四捨五入した値を記入する。
h列は、傾斜が2cm以上の場合のみ記入する。

部位	構成比	階別部位別損害割合		部位別損害割合	階別重み付け		重み付き損害割合	h (<input type="checkbox"/> 傾斜が2cm以上) 傾斜を考慮した損害割合 あ>い→d あ≤い→g
		主要階	その他階		主要階	その他階		
		B※	C※	b+c	b×1.25	c×0.5	e+f (e+f>a→a)	
11 外壁	10							
12 内壁	10							
13 床 (階設舎)	10							
8 基礎	10	「8.基礎」の損害割合 →						
14 柱(又は耐力壁)	15			11%以上で全壊				
15 屋根	15							
16 天井	5							
17 建具	15							
18 設備	10							

※ B及びCは、調査票3頁のB及びCの値とする。

計	あ	「あ」又は「い」(傾斜が2cm以上の場合は、「あ」、「い」又は「う」の中で最大の値を住家の損害割合とする。	い	う	15%
---	---	---	---	---	-----

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

(24) 住家被害認定調査票（風害－木造・プレハブ-2）

住家被害認定 調査票	調査票 番号	

主要階 ・ その他階
()階平面図 ・ 屋根伏図

9																									

(25) 住家被害認定調査票（風害－木造・プレハブ－3）

住家被害認定 調査票 風害 木造・プレハブ -3	調査票 番 号	

10	面積率	主要階		その他階		計
		(1)	(2)	(3)	(4)	
	床					1.0
	屋根					1.0

		主要階							計
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%	
11	外壁 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
12	内壁 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
13	床（階段舎） 10%	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	
14	柱（又は耐力壁） 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
15	屋根 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(3) B
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
16	天井 5%	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
		程度Ⅰ	0	0	0	0	0	1	
		程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1	
		程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3	
		程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5	
17	建具 15%	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(1) B
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2	
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4	
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8	
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11	
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15	
18	設備 10%	浴室 (3%以内)	主要階 1%. 配管のズレ等 その他階 2%. バスタブの割れ等 3%. 再使用が不可能					その他 (左記以外 の水回り、 ペランダ等 4%以内)	計
		台所 (3%以内)	主要階 1%. 配管のズレ等 その他階 2%. 再使用は可能だが大きく破損 3%. 再使用が不可能						

		その他階							計		
		面積率	~10%	~20%	~40%	~60%	~80%	~100%			
10	面積率	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C		
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
10	面積率	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C		
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
10	面積率	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C		
		程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1			
		程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3			
		程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5			
		程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8			
		程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10			
10	本数(面積率)	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C		
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
10	面積率	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(4) C		
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
10	面積率	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C		
		程度Ⅰ	0	0	0	0	0	1			
		程度Ⅱ	0	0	1	1	1	1			
		程度Ⅲ	0	1	1	2	2	3			
		程度Ⅳ	0	1	2	2	3	4			
		程度Ⅴ	1	1	2	3	4	5			
10	枚数率	無被害	0	0	0	0	0	0	計×(2) C		
		程度Ⅰ	0	0	1	1	1	2			
		程度Ⅱ	0	1	2	2	3	4			
		程度Ⅲ	1	2	3	5	6	8			
		程度Ⅳ	1	2	5	7	9	11			
		程度Ⅴ	2	3	6	9	12	15			
		階	損傷の状況					主要階/その他階	損傷の状況	%	計
18	設備 10%	浴室 (3%以内)	主要階 1%. 配管のズレ等 その他階 2%. バスタブの割れ等 3%. 再使用が不可能					その他 (左記以外 の水回り、 ペランダ等 4%以内)	計		
		台所 (3%以内)	主要階 1%. 配管のズレ等 その他階 2%. 再使用は可能だが大きく破損 3%. 再使用が不可能								

(26) 住家被害認定調査票（風害-非木造-1）

住家被害認定調査票 風害 非木造-1		調査票 番号	配置状況	■判定した住家の範囲が分かるように記載				
調査日	令和 年 月 日							
1 調査時	: ~ :							
調査員			3					
所在地								
世帯主								
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)		4					
4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊							
		該当	判定へ (全壊)	6				
5 傾斜	①	②	③		④	平均値	4cm以上 (下げ振り120cmの場合)	外部仕上等の損傷 <input type="checkbox"/> 外部仕上げ等に脱落・破損等の損傷が生じ、住家内への浸水の恐れがある。
		2cm以上4cm未満(下げ振り120cmの場合) 又は外観に外力による損傷あり		7			<input type="checkbox"/> 鉄骨造の場合 柱(本数で判定) ▼柱が見えない場合 耐力壁(ブレース数で判定) ▼耐力壁が見えない場合 外部仕上げ(面積で判定)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリートの場合 →ラ멘構造の場合 柱(本数で判定) →壁式構造の場合 耐力壁(面積で判定)

「8」以降へ

面積率	～10%	～20%	～40%	～60%	～80%	～100%	計
9 外部仕上・雑壁・屋根	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

面積率	～10%	～20%	～40%	～60%	～80%	～100%	計
10 内部仕上・天井	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

面積率	～10%	～20%	～40%	～60%	～80%	～100%	床計
11 床・梁	0	0	0	0	0	0	梁計 ※8%以上で全壊
I	0	0	0	1	1	1	
II	0	1	1	2	2	3	
III	1	1	2	3	4	5	
IV	1	2	3	5	6	8	
V	1	2	4	6	8	10	

面積・本数率	～10%	～20%	～40%	～60%	～80%	～100%	計
12 柱(又は耐力壁)	0	0	0	0	0	0	※38%以上で全壊
I	1	1	2	3	4	5	
II	1	3	5	8	10	13	
III	3	5	10	15	20	25	
IV	4	8	15	23	30	38	
V	5	10	20	30	40	50	

枚数率	～10%	～20%	～40%	～60%	～80%	～100%	計
14 建具	0	0	0	0	0	0	
I	0	0	0	0	0	1	
II	0	0	1	1	1	1	
III	0	1	1	2	2	3	
IV	0	1	2	2	3	4	
V	1	1	2	3	4	5	

設備	損傷の状況		損害割合	計	
13 設備等(住家内)	浴室	1% 配管のズレ等	2% バスタブの割れ等	3% 再使用が不可能	
	台所	1% 配管のズレ等	2% 再使用は可能だが大きく破損	3% 再使用が不可能	
10% その他			4%		

設備	損傷の状況		損害割合	計
15 設備等(住家外)	高架水槽・受水槽			
	外部階段			
5% その他				

【損害割合算出表】	5傾斜	9外部仕上・雑壁・屋根	10内部仕上・天井	11床・梁 ※大きい方	12柱 (又は耐力壁)	13設備等 (住家内)	14建具	15設備等 (住家外)	計
傾斜無									あ
傾斜有	20								い

(注)「4傾斜」の平均値が2cm未満の場合「あ」を、2cm以上の場合「あ」又は「い」のうち大きい値を損害割合とする。

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
			<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊

(28) 住家被害認定調査票（地盤被害－木造・プレハブ第1次）

住家被害認定 調査票 地盤被害による被害 木造・プレハブ 第1次	調査票 番号	■判定した住家の範囲が分かるように記載			
	調査日	令和	年	月	日
1	調査時	:	~	:	3 配置 状況
	調査員				
	所在地				
	世帯主				
2	住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)			

4 外 観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊	いずれかに 該当	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
	<input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊		
	<input type="checkbox"/> 一見して住家全部が流出又はずり落ち <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊し、かつ 基礎直下の地盤が流出・陥没 <input type="checkbox"/> 地盤面の亀裂が住家直下を縦断・横断		
5 地 盤	<input type="checkbox"/> 床上1mまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合 50%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
	<input type="checkbox"/> 床までのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合 40%以上 50%未満	<input type="checkbox"/> 判定へ (大規模半壊)
	<input type="checkbox"/> 基礎の天端下25cmまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合 20%以上 30%未満	<input type="checkbox"/> 判定へ (半壊)

不同沈下がある場合の傾斜の判定

6 傾 斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値
	水平 距離 (cm)					

7 不 同 沈 下 の あ る 傾 斜	<input type="checkbox"/> 6cm以上(下げ振り120cmの場合)	損害割合 50%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
	<input type="checkbox"/> 2cm以上6cm未満(下げ振り120cmの場合)	損害割合 40%以上 50%未満	<input type="checkbox"/> 判定へ (大規模半壊)
	<input type="checkbox"/> 1.2cm以上2cm未満(下げ振り120cmの場合)	損害割合 20%以上 30%未満	<input type="checkbox"/> 判定へ (半壊)

(備考)

【判定表】 (注)地盤面下への潜り込み、不同沈下双方みられる場合には、双方の損害割合のうち大きい値を損害割合とする。

判定	損害割合	20%以上30%未満	40%以上	50%以上	判定に至らない
		<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊	<input type="checkbox"/> 水害等通常の被害認定調査へ

(29) 住家被害認定調査票（地盤被害—木造・プレハブ第2次）

住家被害認定調査票 地盤被害による被害 木造・プレハブ 第2次		調査票番号				
		調査日 令和 年 月 日				
1 調査時		3 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊又は住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 住家全部が流出又ははずり落ち <input type="checkbox"/> 地盤被害により基礎に著しい損傷 <input type="checkbox"/> 地盤面の亀裂が住家直下を縦断・横断	<input type="checkbox"/> 判定へ（全壊）		
2 調査員		4 傾斜 水平距離（cm）	① ② ③ ④	6cm以上（下げ振り120cmの場合）		
所在地					平均値	<input type="checkbox"/> 判定へ（全壊）
世帯主						
2 住家 <input type="checkbox"/> 住家である（居住のために使用されている）						

5 地盤	<input type="checkbox"/> 床上1mまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合	50%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ（全壊）
	<input type="checkbox"/> 床までのすべての部分が地盤面下に潜り込み			【計算方法早見表】へ
	<input type="checkbox"/> 基礎の天端下25cmまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み			【計算方法早見表】へ
	<input type="checkbox"/> 基礎の天端下25cmまでのうち、地盤面下に潜り込んでいない部分がある			【計算方法早見表】へ

不同沈下がある場合の傾斜の判定（傾斜は「4」の値を利用）

6 不同沈下のある傾斜	<input type="checkbox"/> 6cm以上（下げ振り120cmの場合）	損害割合	50%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ（全壊）
	<input type="checkbox"/> 2cm以上6cm未満（下げ振り120cmの場合）			【計算方法早見表】へ
	<input type="checkbox"/> 1.2cm以上2cm未満（下げ振り120cmの場合）			【計算方法早見表】へ
	<input type="checkbox"/> 1.2cm未満（下げ振り120cmの場合）			【計算方法早見表】へ

【計算方法早見表】

		地盤（潜り込み）			
		床上以上	基礎の天端下25cm以上	基礎の天端下25cm未満	
傾斜	(下げ振り120cmの場合)	2cm以上6cm未満	【損害割合算出表】①へ	【損害割合算出表】④へ	【損害割合算出表】⑦へ
	1.2cm以上2cm未満	【損害割合算出表】②へ	【損害割合算出表】⑤へ	【損害割合算出表】⑧へ	
	1.2cm未満	【損害割合算出表】③へ	【損害割合算出表】⑥へ	通常の【損害割合算出表】へ	

【損害割合算出表】

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
1階の床面積(カ)									
住家の延べ床面積(キ)									
カ/キ									
1階の床面積割合(ク)									
		ク×20	ク×20	ク×30			ク×10		
9	外壁	10							
13	内壁	10							
15	床(階段含)	10	不同沈下がある場合 10		不同沈下がある場合 35	10		不同沈下がある場合 35	10
5	基礎	10	不同沈下がない場合 35	10	不同沈下がない場合 35	10	10	不同沈下がない場合 35	
11	柱(又は耐力壁)	15	11%以上で全壊 25	11%以上で全壊 10	11%以上で全壊 25	11%以上で全壊 10	11%以上で全壊 10	11%以上で全壊 25	11%以上で全壊 10
10	屋根	15							
12	天井	5							
14	建具	15							
16	設備	10							
計									
判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上		
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない（一部損壊）	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊		

(30) 住家被害認定調査票（地盤被害－非木造第1次）

住家被害認定調査票 地盤被害による被害 非木造 第1次		調査票番号	3 配置状況	■判定した住家の範囲が分かるように記載	
				調査日 令和 年 月 日	1 調査時 : ~ :
2 住家 <input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)					

4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 又は 住家の一部の階が全部倒壊	該当 →	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
	<input type="checkbox"/> 床上1mまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合 50%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
	<input type="checkbox"/> 床までのすべての部分が地盤面下に潜り込み	損害割合 40%以上 50%未満	<input type="checkbox"/> 判定へ (大規模半壊)
<input type="checkbox"/> 基礎の天端下25cmまでのすべての部分が地盤面下に潜り込み		損害割合 20%以上 30%未満	<input type="checkbox"/> 判定へ (半壊)

不同沈下がある場合の傾斜の判定

6 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値
	水平距離 (cm)					

7 不同沈下のある傾斜	<input type="checkbox"/> 6cm以上(下げ振り120cmの場合)	損害割合 50%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
	<input type="checkbox"/> 2cm以上6cm未満(下げ振り120cmの場合)	損害割合 40%以上 50%未満	<input type="checkbox"/> 判定へ (大規模半壊)
	<input type="checkbox"/> 1.2cm以上2cm未満(下げ振り120cmの場合)	損害割合 20%以上 30%未満	<input type="checkbox"/> 判定へ (半壊)

(備考)

【判定表】 (注) 地盤面下への潜り込み、不同沈下双方みられる場合には、双方の損害割合のうち大きい値を損害割合とする。

判定	損害割合	20%以上30%未満	40%以上	50%以上	判定に至らない
		<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊	<input type="checkbox"/> 水害等通常の被害認定調査へ

(31) 住家被害認定調査票（地盤被害－非木造第2次）

住家被害認定調査票 地盤被害による被害 非木造第2次	調査票番号				
調査日	令和	年	月	日	
1 調査時	:	~	:		
調査員					
所在地					
世帯主					
2 住家	<input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)				

3	外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
----------	----	---	--------------------------------------

4	傾斜	① ② ③ ④	水平距離 (cm)	① ② ③ ④	平均値	6cm以上 (下げ振り 120cmの い ず れ か に あ ら ば)	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
----------	----	------------------	-----------	------------------	-----	---	--------------------------------------

5	地盤	<input type="checkbox"/> 床下1mまでのすべての部分が地盤面に潜り込み	損害割合 50%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
		<input type="checkbox"/> 床までのすべての部分が地盤面に潜り込み		【計算方法早見表】へ
		<input type="checkbox"/> 基礎の天端下25cmまでのすべての部分が地盤面に潜り込み		【計算方法早見表】へ
		<input type="checkbox"/> 基礎の天端下25cmまでのうち、地盤面に潜り込んでいない部分がある		【計算方法早見表】へ

不同沈下がある場合の傾斜の判定(傾斜は「4」の値を利用)

6	不同沈下のある傾斜	<input type="checkbox"/> 6cm以上(下げ振り120cmの場合)	損害割合 50%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
		<input type="checkbox"/> 2cm以上6cm未満(下げ振り120cmの場合)		【計算方法早見表】へ
		<input type="checkbox"/> 1.2cm以上2cm未満(下げ振り120cmの場合)		【計算方法早見表】へ
		<input type="checkbox"/> 1.2cm未満(下げ振り120cmの場合)		【計算方法早見表】へ

【計算方法早見表】

		地盤(潜り込み)		
		床下まで	基礎の天端下25cmまで	基礎の天端下25cm未満
傾斜	(下げ振り120cmの場合)	2cm以上6cm未満	【損害割合算出表】①へ	【損害割合算出表】④へ
	1.2cm以上2cm未満	【損害割合算出表】②へ	【損害割合算出表】⑤へ	【損害割合算出表】⑥へ
	1.2cm未満	【損害割合算出表】③へ	【損害割合算出表】⑥へ	通常の【損害割合算出表】へ

【損害割合算出表】

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
1階の床面積(カ)									
1棟の延べ床面積(キ)									
カ/キ									
1階の床面積割合(ク)									
		ク×20	ク×20	ク×30				ク×10	
8	外部仕上・雑壁・屋根	10							
9	内部仕上・天井	10							
10	床・梁	10	10		10			10	
11	柱(又は耐力壁)	50	不同沈下がある場合 35 算出した損傷割合に+10(最大50) ※算出した損傷割合が38%以上で全壊	算出した損傷割合に+10(最大50) ※算出した損傷割合が38%以上で全壊	不同沈下がある場合 35 算出した損傷割合に+10(最大50) ※算出した損傷割合が38%以上で全壊	算出した損傷割合に+10(最大50) ※算出した損傷割合が38%以上で全壊	算出した損傷割合に+10(最大50) ※算出した損傷割合が38%以上で全壊	不同沈下がある場合 35 算出した損傷割合に+10(最大50) ※38%以上で全壊	不同沈下がない場合 25
12	設備等(住家内)	10							
13	建具	5							
14	設備等(住家外)	5							
計									

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

り 災 者 台 帳 (表 面)

り災区分		番号								
り災者 (世帯主)	住 所		氏 名	続柄	性別	年齢	職業	学校 (学年)	摘要	
	氏 名									
	職 業									
災害の原因										
り災年月日										
り災場所										
り災 状 況	住 宅									
	その他の家屋									
	家 財									
	生 命		備 考							
	そ の 他									

- (注) 1. 本台帳の大きさは、A4とする。
 2. り災者住所、職業、氏名欄の氏名は、世帯主名を記載する。
 3. 負傷者等については、それぞれの氏名欄の摘要に記載する。

り 災 者 台 帳 (裏 面)

月 日	援 護 状 況 等

- (注) 援護状況等欄には、救助用支給物資の内訳はもちろん仮設住宅、医療救助等救助内容を記載し、できれば義援金品の内容も明記すること。

罹災証明書

世帯主住所				
世帯主氏名				
世帯構成員	氏名	続柄	年齢	
被災状況等	罹災の原因			
	被災住家の所在地			
	住家の被害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 中規模半壊
		<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)
浸水区分				

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

住家以外の被害	
---------	--

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

関市長

第1号様式（第2条関係）

第 号
年 月 日

岐阜県知事 様

市 町 村 長

災 害 状 況 報 告 書

次のとおり報告します。

- 1 災害発生の日時
- 年 月 日 時 分から
年 月 日 時 分まで
- 2 災害発生の場所
- 3 原因及び被害の様様
- 4 応急救助対策及びすでに採った措置
- 5 その他

第2号様式（第2条関係）

住家等一般被害状況等報告書

住家等一般被害状況報告書										
住家等一般被害状況報告								概況 中間 確定		市町村
災害の種類				災害発生日時		年 月 日 時				
災害発生場所										
報告の時限		月 日 時現在		受信時刻		月 日 時 分				
発信機関				受信機関						
発信者				受信者						
人的被害		死者	ア	行方不明	イ	負 傷				
		重 傷	ウ	軽 傷	エ					
		人		人		人		人		
区 分		棟 数①		世 帯 数②		人 員③				
住 家 の 被 害	全 壊(焼)	オ	()棟		世帯		人			
	流 失	カ	()							
	半 壊(焼)	キ	()							
	床 上 浸 水	ク	()							
	床 下 浸 水	ケ	()							
	小 計	コ	()							
	一 部 損 壊	サ	()							
合 計	シ	()								
非 住 家 の 被 害	倉庫、土蔵、車庫、 納屋等	ス								
	官公署庁舎、学 校、病院等	セ								

避難指示の状況														
月日時	種別 人員等	知 事		市町村長		水防管理者		警 察 官		自 衛 官		計		摘 要
		地区数	人員	地区数	人員	地区数	人員	地区数	人員	地区数	人員	地区数	人員	
月 日 時 分			人		人		人		人		人		人	
月 日 時 分														
月 日 時 分														
月 日 時 分														
計														
主な被害地区 (市町村)	市町村名	全壊(焼)	流 失	半壊(焼)	床上浸水	床下浸水	一部破損	非住家						
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟						
		世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯						
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟					
		世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯						

備考 () 内には、公営住宅の被害棟数を内書として記入すること。

第3号様式（第4条関係）

（その1）

保 管	第 号
-----	-----

公 用 令 書

住 所
氏 名

〔法人その他の団体について
については、その名称〕

災害救助法第9条の規定により、次のとおり物資の保管を命ずる。

年 月 日

岐阜県知事 氏 名[㊤]

保 管 物 資		保 管 場 所	保 管 期 間
種 類	数 量		

（教示）

- この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に、内閣総理大臣に対して審査請求をすることができます。
- この処分に不服があるときは、上記1の審査請求のほか、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内に、岐阜県を被告として（訴訟において岐阜県を代表する者は岐阜県知事となります。）、この処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内であつても、この処分の日から1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、上記1の審査請求をした場合には、この処分の取消しの訴えは、審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に提起しなければならないこととされています。

----- 切 ----- 取 ----- 線 -----

年 月 日

岐阜県知事様

住 所
氏 名

〔法人その他の団体について
はその名称及び代表者氏名〕

受 領 書

公用令書（ 年 月 日付保管第 号）を受領しました。

(その2)

収 用	第 号
-----	-----

公 用 令 書

住 所

氏 名

〔法人その他の団体について〕
 については、その名称

災害救助法第9条の規定により、次のとおり物資を収用する。

年 月 日

岐阜県知事 氏 名[㊤]

収 用 物 資			引 渡 時 期
種 類	数 量	所 在 場 所	

(教示)

- この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に、内閣総理大臣に対して審査請求をすることができます。
- この処分に不服があるときは、上記1の審査請求のほか、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内に、岐阜県を被告として(訴訟において岐阜県を代表する者は岐阜県知事となります。)、この処分の取消しの訴えを提起することができます(なお、処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内であつても、この処分の日から1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。)。ただし、上記1の審査請求をした場合には、この処分の取消しの訴えは、審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に提起しなければならないこととされています。

----- 切 取 線 -----

年 月 日

岐阜県知事様

住 所

氏 名

〔法人その他の団体について〕
 はその名称及び代表者氏名

受 領 書

公用令書(年 月 日付収用第 号)を受領しました。

(その3)

管 理	第 号
-----	-----

公 用 令 書

住 所
氏 名

(法人その他の団体について)
については、その名称

災害救助法第9条の規定により、次のとおり施設を管理する。

年 月 日

岐阜県知事 氏 名[㊤]

管 理 施 設			管 理 範 囲	管 理 期 間
名 称	種 類	所在場所		

(教示)

- この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に、内閣総理大臣に対して審査請求をすることができます。
- この処分に不服があるときは、上記1の審査請求のほか、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内に、岐阜県を被告として(訴訟において岐阜県を代表する者は岐阜県知事となります。)、この処分の取消しの訴えを提起することができます(なお、処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内であつても、この処分の日から1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。)。ただし、上記1の審査請求をした場合には、この処分の取消しの訴えは、審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に提起しなければならないこととされています。

----- 切 ----- 取 ----- 線 -----

年 月 日

岐阜県知事様

住 所
氏 名

(法人その他の団体について)
はその名称及び代表者氏名

受 領 書

公用令書(年 月 日付管理第 号)を受領しました。

(その4)

使用	(土地、家屋、物資)	第 号
----	------------	-----

公 用 令 書

住 所
氏 名
(法人その他の団体について)
については、その名称

災害救助法第9条の規定により、次のとおり土地、家屋及び物資を使用する。

年 月 日

岐阜県知事 氏 名[㊟]

区 分	種 類	数 量	所 在	場 所	使 用	使 用	引 渡
					範 囲	期 間	時 期
土 地							
家 屋							
物 資							

(教示)

- この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に、内閣総理大臣に対して審査請求をすることができます。
- この処分に不服があるときは、上記1の審査請求のほか、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内に、岐阜県を被告として(訴訟において岐阜県を代表する者は岐阜県知事となります。)、この処分の取消しの訴えを提起することができます(なお、処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内であつても、この処分の日から1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。)。ただし、上記1の審査請求をした場合には、この処分の取消しの訴えは、審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に提起しなければならないこととされています。

----- 切 ----- 取 ----- 線 -----

年 月 日

岐阜県知事様

住 所
氏 名
(法人その他の団体について)
はその名称及び代表者氏名

受 領 書

公用令書 [年 月 日付使用(土地、家屋、物 資) 第 号]

を受領しました。

第4号様式（第4条関係）

公用変更令書 発付番号	第 号
公用令書発付 番号年月日	第 号 年 月 日

公 用 変 更 令 書

住 所

氏 名

〔法人その他の団体について
は、その名称〕

災害救助法第9条の規定による 年 月 日付第 号の公用令書を、次のとおり変更したので、同法施行規則第1条第4項の規定により、これを交付する。

年 月 日

岐阜県知事 氏 名[㊤]

保 管 物 資		保 管 場 所	保 管 期 間
種 類	数 量		

(教示)

- この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に、内閣総理大臣に対して審査請求をすることができます。
- この処分に不服があるときは、上記1の審査請求のほか、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内に、岐阜県を被告として（訴訟において岐阜県を代表する者は岐阜県知事となります。）、この処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、処分の通知を受けた日の翌日から起算して6か月以内であつても、この処分の日から1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、上記1の審査請求をした場合には、この処分の取消しの訴えは、審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に提起しなければならないこととされています。

----- 切 ----- 取 ----- 線 -----

年 月 日

岐阜県知事様

住 所

氏 名

〔法人その他の団体について
はその名称及び代表者氏名〕

受 領 書

公用変更令書（ 年 月 日付第 号）を受領しました。

第5号様式（第4条関係）

公用変更令書 発付番号	第 号
公用令書発付 番号年月日	第 号 年 月 日

公 用 取 消 令 書

住 所

氏 名

〔法人その他の団体について
は、その名称〕

年 月 日付第 号の公用令書にかかる保管（収用・管理使用）は、その必要が
なくなつたのでこれを取り消す。

年 月 日

岐阜県知事 氏 名[㊤]

----- 切 ----- 取 ----- 線 -----

年 月 日

岐阜県知事様

住 所

氏 名

〔法人その他の団体について
はその名称及び代表者氏名〕

受 領 書

公用取消令書（年 月 日付第 号）を受領しました。

第6号様式（第4条関係）

公用令書発布 番 号	第 号
公用令書発布 年 月 日	年 月 日

強 制 物 件 台 帳

所有者住所 氏 名

占有者住所 氏 名

〔法人その他の団体について〕
は、その所在地及び名称〕

区分	種 類	数 量	所在の 場 所	名称	範囲	期間	引渡時期	備考(変更理由) (その他)
公用 令書 の 内容								
変更 事項 及び その 理由								
取消 理由								
損失 補償 欄	種 類	請 求 額	請 求 者	補 償 額	補 償 日 年 月	備 考		

第7号様式（第5条関係）

年 月 日

引渡しを受けた職員
 岐 阜 県 職 員
 氏 名
 立会人
 物資所有者（占有者）
 氏 名

受 領 調 書

災害救助法第9条の規定により収用（使用）する物資を次のとおり受領した。

- 1 受領者 岐阜県知事
- 2 受領物資の種類及び数量
- 3 受領年月日
- 4 受領場所
- 5 その他必要と認める事項

第8号様式（第6条関係）

年 月 日

岐阜県知事 様

住 所
 氏 名

〔法人その他の団体について〕
 はその名称及び代表者氏名

損 失 補 償 請 求 書

請求額 金 円

ただし 年 月 日付第 号の公用令書にかかるもの（損失補償額算出明細書
 及び受領調書写別紙のとおり）

上記金額を次の理由により請求します。

請 求 理 由

第9号様式（第7条関係）

公 用 令 書

住 所
職 業
氏 名

年 月 日生

〔法人その他の団体について〕
〔はその名称及び事業の種類〕

災害救助法第7条の規定により、次のとおり救助業務に従事することを命ずる。

従事すべき救助業務	
従事すべき場所	
従事すべき期間	年 月 日から 日間 年 月 日まで
出頭すべき日時及び場所	

（法人その他の団体については従事すべき業務の計画その他必要と認める事項を記載すること。）

年 月 日

岐阜県知事 氏 名[㊤]

----- 切 取 線 -----

年 月 日 午 前 時 分
後

岐阜県知事様

住 所
氏 名

〔法人その他の団体について〕
〔はその名称及び代表者氏名〕

受 領 書

公用令書（ 年 月 日付第 号）を受領しました。

(裏 面)

令書の交付を受けた者の心得

- 1 この令書の交付を受けた者は、この令書を携行して指定の日時及び場所に出頭すること。
- 2 この令書の交付を受けた者は、傷病疾病等により指定の日時に出席し難い場合には医師診断書(やむを得ない事情により医師の診断書を得られないときは、警察官の証明書)を添え遅滞なく届け出ること。
- 3 この令書の交付を受けた者は、天災その他避けることのできない事故により指定の日時及び場所に出頭できない場合には、その市町村長、警察官その他適当な公務員の証明書を添え知事に遅滞なく届け出ること。
- 4 この令書の交付を受けた者で旅費の前払を受けなければ出席することができない者は、居住地の市町村長にこの令書を提示し立替払を請求することができる。
- 5 この令書の交付を受けた者が命令に従わないときは、災害救助法第 32 条の規定により 6 か月以下の拘禁刑又は 300,000 円以下の罰金に処せられる。

(教示)

- 1 この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して 3 か月以内に、内閣総理大臣に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分に不服があるときは、上記 1 の審査請求のほか、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して 6 か月以内に、岐阜県を被告として(訴訟において岐阜県を代表する者は岐阜県知事となります。)、この処分の取消しの訴えを提起することができます(なお、処分の通知を受けた日の翌日から起算して 6 か月以内であつても、この処分の日から 1 年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。)。ただし、上記 1 の審査請求をした場合には、この処分の取消しの訴えは、審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して 6 か月以内に提起しなければならないこととされています。

第10号様式（第7条関係）

公用取消令書 番号	第 号
公用令書発付 番号年月日	第 号 年 月 日

公 用 取 消 令 書

住 所
職 業

氏 名

〔法人その他の団体について
はその名称及び事業の種類〕

年 月 日付第 号の公用令書にかかる従事命令は、その必要がなくなったのでこれを取り消す。

年 月 日

岐阜県知事 氏 名[㊤]

----- 切 ----- 取 ----- 線 -----

年 月 日 午 前後 時 分

岐阜県知事 様

住 所
氏 名

〔法人その他の団体について
はその名称及び代表者氏名〕

受 領 書

公用取消令書（ 年 月 日付第 号）を受領しました。

第11号様式（第7条関係）

公用令書発布番 号	第 号
公用令書発付 番号年月日	第 号 年 月 日

救 助 従 事 者 台 帳

住 所
職 業
氏 名

年 月 日生

従 事 す べ き 救 助 業 務					
従 事 す べ き 場 所					
従 事 す べ き 期 間					
出 頭 す べ き 日 時					
出 頭 す べ き 場 所					
公 用 令 書 取 消 理 由					
負傷、疾病又は死亡 の 日 時					
負傷、疾病又は死亡 の 原 因					
傷病名、傷病の種類 及び身体の様況					
備 考					
負傷、疾病又は死亡 した者の主な親族 の様況	氏 名	本 人 と の 続 柄	生 年 月 日	職 業	備 考
扶 助 金 支 給 欄	扶 助 金 の 種 類	金 額	支 給 年 月 日	備 考	

第12号様式（第10条関係）

年 月 日

岐阜県知事 様

住 所

職 業

氏 名

〔法人その他の団体について〕
はその名称及び代表者氏名

実 費 弁 償 請 求 書

1 請求額 金 円

ただし、年 月 日付第 号の公用令書にかかるもの（明細書別紙のとおり）
上記金額を次の理由により請求します。

- 1 従事した業務
- 2 従事した期間
- 3 従事した場所

第13号様式（第10条関係）

No. 1（表）

立 入 検 査 証

No. 2（表）

災害救助法第 10 条の条文を挿入すること。

No. 1（裏）

第 号
所属長
職 名 氏 名
災害救助法第 10 条の規定による立入検査をするものであることを証明する。
年 月 日
岐阜県知事氏名 ㊟

No. 2（裏）

注意
1 この証票は、他人に貸与し、又は譲渡してはならない。
2 この証票は、 年 月 日まで有効とする。
3 この証票は、有効期間が経過し、又は不要になったときは、速やかに返還しなければならない。

第14号様式（第11条関係）

年 月 日

岐阜県知事 様

住 所
氏 名

療養
休業
障害
遺族
葬祭
打切
災害救助法による 扶助金支給申請書

災害救助法第 12 条の規定により扶助金を支給されたく別添書類を添えて申請します。

負傷、疾病又は死亡した者の住所及び氏名					
負傷、疾病又は死亡の日時及び場所					
負傷、疾病又は死亡の原因					
傷病名、傷病の程度及び身体の状況					
公用令書の発付年月日及び番号					
負傷、疾病又は死亡した者の主なる親族の状況	氏 名	本人との続柄	生年月日	職 業	備 考

第15号様式（第12条関係）

第 年 月 日 号
市（町村）長 様
岐阜県知事 ㊟

災害救助法による救助に関する事務の一部
を市町村長が行うこととすることについて

年 月 日に発生した 災害において災害救助法による救助を
実施するにあたり、災害救助法第13条第1項の規定により、下記1の救助に関する事務に
ついては、下記2の期間において貴職が行うこととしたので通知する。

- 1 事務の内容
- 2 期間

第16号様式（第13条関係）

第 号
年 月 日

岐阜県知事 様

市町村長

請 求 書

金 円
ただし、 による災害救助実施に要した費用の繰替金

- 添付書類
- 1 救助の実施に要した費用の算出内訳書
 - 2 救助実施状況書

上記のとおり請求します。

第17号様式 (第13条関係)

災害救助費算出内訳書

種目別区分	市町村名					
	市町村繰替支弁額			算定基準による算定額		
	員数	単価	金額	員数	単価	金額
I 救助業務に要した経費						
1 救助費						
(1)	おそれ段階における避難所設置費	避難所	延人		延人	
		福祉避難所	延人		延人	
(1)	おそれ段階における避難所設置費	ホテル・旅館等	延人		延人	
		その他()	延人		延人	
		計	延人		延人	
(2)	避難所設置費	避難所	延人		延人	
		福祉避難所	延人		延人	
		ホテル・旅館等	延人		延人	
		その他()	延人		延人	
(2)	避難所設置費	計	延人		延人	
(3)	応急仮設住宅設置費	建設型応急住宅	戸		戸	
		賃貸型応急住宅	戸		戸	
		応急修理期間における応急仮設住宅の使用	戸		戸	
		計	戸		戸	
(4)	炊き出しその他による食品給与費	延人		延人		
(5)	飲料水供給費	延人		延人		
(6)	被服、寝具、その他生活必需品の給(貸)与費	全壊(焼)流出	世帯		世帯	
		半壊(焼)・床上浸水	世帯		世帯	
		計	世帯		世帯	
(7)	医療及び助産費	医療	延人		延人	
		助産	延人		延人	
		計	延人		延人	
(8)	被災者の救出費	人		人		
(9)	福祉サービスの提供費	延人		延人		
(10)	住宅の被害拡大を防止する緊急措置費(ファルシット出張費)	自力又はボランティアによる施工	世帯		世帯	
		建設団体企業等による施工	世帯		世帯	
		計	世帯		世帯	
(11)	日常生活に必要な部分の修理費(住宅の応急修理費)	半壊(焼)以外	世帯		世帯	
		準半壊	世帯		世帯	
		計	世帯		世帯	
(12)	生業に必要な資金の貸与費	世帯		世帯		
(13)	学用品の給与	小学校児童	教科書	人	人	
			文房具等	人	人	
		中学校生徒	教科書	人	人	
			文房具等	人	人	
		計	人		人	
(14)	埋葬費	大人	体		体	
		小人	体		体	
		計	体		体	
(15)	死体の搜索費	体		体		
(16)	死体の処理費	洗浄、縫合、消毒等	体		体	
		一時保存	体		体	
		検案	体		体	
		計	体		体	
(17)	障害物の除去費	世帯		世帯		
(18)	おそれ段階における輸送費					
(19)	輸送費					
(20)	おそれ段階における賃金職員等雇上費	人		人		
(21)	賃金職員等雇上費	人		人		
2 法第19条の補償						
II 救助事務に要した経費						
III 災害ボランティアセンターの設置・運営に係る委託費						
(合計)						

備考 1 「炊き出しその他による食品給与費」の項「員数」の欄は、延給食数を3で除して得た数を記入すること。
 2 「医療及び助産費」の項は、日赤救護班を除いた救護班に係る経費を記入すること。
 3 「算定基準による算定額」欄の金額は、救助の種目別区分ごとに第3条の規定により別表第1に規定する救助基準額と市町村繰替支弁額とを比較して少ない方の額を記入すること。
 4 福祉避難所の設置については、法第2条第2項に基づき福祉避難所を設置した場合を除き、福祉サービスの提供費に計上すること。